

# 伊賀市学校施設長寿命化計画

2020年（令和2年）9月

伊 賀 市



## 目 次

第1章 計画の背景・目的	1
1-1. 背景	1
1-2. 目的	1
1-3. 計画の位置づけ	2
1-4. 対象施設	2
1-5. 計画期間	2
第2章 学校施設の実態	5
2-1. 上位・関連計画における位置づけ	5
2-2. 学校を取り巻く状況	11
(1) 人口の状況	11
(2) 財政の状況	11
(3) 公共施設の状況	13
(4) 学校施設の配置状況と将来推計人口	13
2-3. 児童生徒数及び学級数の変化	16
(1) 小学校の児童数及び学級数	16
(2) 中学校の生徒数及び学級数	18
2-4. 学校施設の維持・更新コストの状況	19
(1) 施設関連経費の推移	19
(2) 学校施設の保有量と将来の更新コスト	20
2-5. 学校施設の目指すべき姿	22
第3章 学校施設の老朽化状況の実態	23
3-1. 施設の経過年数	23
3-2. 学校施設の保有状況及び構造躯体の健全性	27
3-3. 構造躯体以外の劣化状況の調査・評価について	31
3-4. 今後の維持・更新コスト	35
3-5. 老朽化状況の実態を踏まえた課題	36
第4章 学校施設整備の基本的な方針	37
4-1. 学校施設の長寿命化計画の基本方針	37
4-2. 学校施設の規模・配置計画等の方針	37
4-3. 改修等の基本的な方針	38
第5章 基本的な方針を踏まえた施設整備の水準等	39
5-1. 改修等の整備水準	39
5-2. 維持管理の項目・手法等	40
第6章 長寿命化の実施計画	42
6-1. 改修等の当面の順位付けと実施計画	42
6-2. 長寿命化のコストの見通し、長寿命化の効果	42
第7章 長寿命化計画の継続的運用方針	44
7-1. 情報基盤の整備と活用	44
7-2. 推進体制等の整備	44
7-3. フォローアップ	44



# 第1章 計画の背景・目的

## 1-1. 背景

近年、全国的に公共施設の老朽化が問題とされており、人口減少、少子高齢化による、財源の減少、社会保障費の増加が想定されることから、公共施設の老朽化対策は、大きな課題となっています。

このようななか、国は2013年（平成25年）11月に「インフラ長寿命化計画」を策定し、政府全体として国民の安全・安心を確保し、中長期的な維持管理・更新等に係るトータルコストの縮減や予算の平準化を図る方向性が打ち出されました。

各地方公共団体においては、インフラ長寿命化計画に基づき、インフラの維持管理・更新等を着実に推進するための中期的な取組みの方向性を明らかにする計画として「公共施設等総合管理計画」を策定するとともに、個別施設毎の具体的な対応方針を定める計画として「個別施設毎の長寿命化計画（個別施設計画）」を策定することが求められています。

伊賀市（以下、「本市」という。）では、2016年（平成28年）3月に「公共施設等総合管理計画」を策定しており、本市が保有する公共施設を対象として2015年（平成27年）3月に策定した「公共施設最適化計画」を「公共施設等総合管理計画」の一部として位置づけ、公共施設等の管理に関する方針を示しました。「伊賀市学校施設長寿命化計画（以下、「本計画」という。）」は、伊賀市公共施設等総合管理計画に則して策定する、学校施設に関する個別施設計画です。

## 1-2. 目的

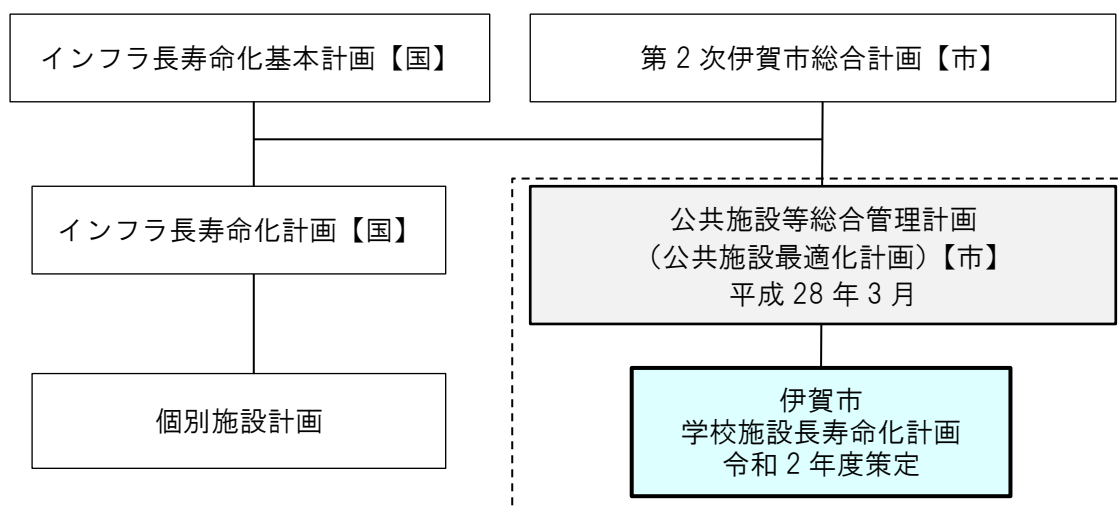
本市の学校施設として、小学校20施設、中学校10施設、給食センター3施設を所有しています。

本市の学校施設は、近年の耐震改修により概ね耐震性の確保が図られてきましたが、今後は老朽化した学校施設の改修や長寿命化、空調設備の設置等の環境整備に関する検討を行うことが求められています。また、将来の児童・生徒数の減少を踏まえて、集約化や適正な学級規模・施設配置について検討していくことが求められています。

これらのことを踏まえて、本計画は、学校施設の状況や将来的な需要見通しを踏まえ、各学校のあり方を考慮した上で、効率的・効果的な学校別・施設別の事業方法を選定するとともに、長寿命化のための事業計画を定めるもので、予防保全的な維持管理、計画的な修繕や改善等を通じてライフサイクルコスト（LCC）の縮減を図り、併せて中長期的な視点から財政負担の軽減・平準化を図ることを目的として策定するものです。

### 1-3. 計画の位置づけ

本計画は、上位計画である「第2次伊賀市総合計画」及び「公共施設等総合管理計画（公共施設最適化計画）」に則して策定します。



図：計画の位置付け

### 1-4. 対象施設

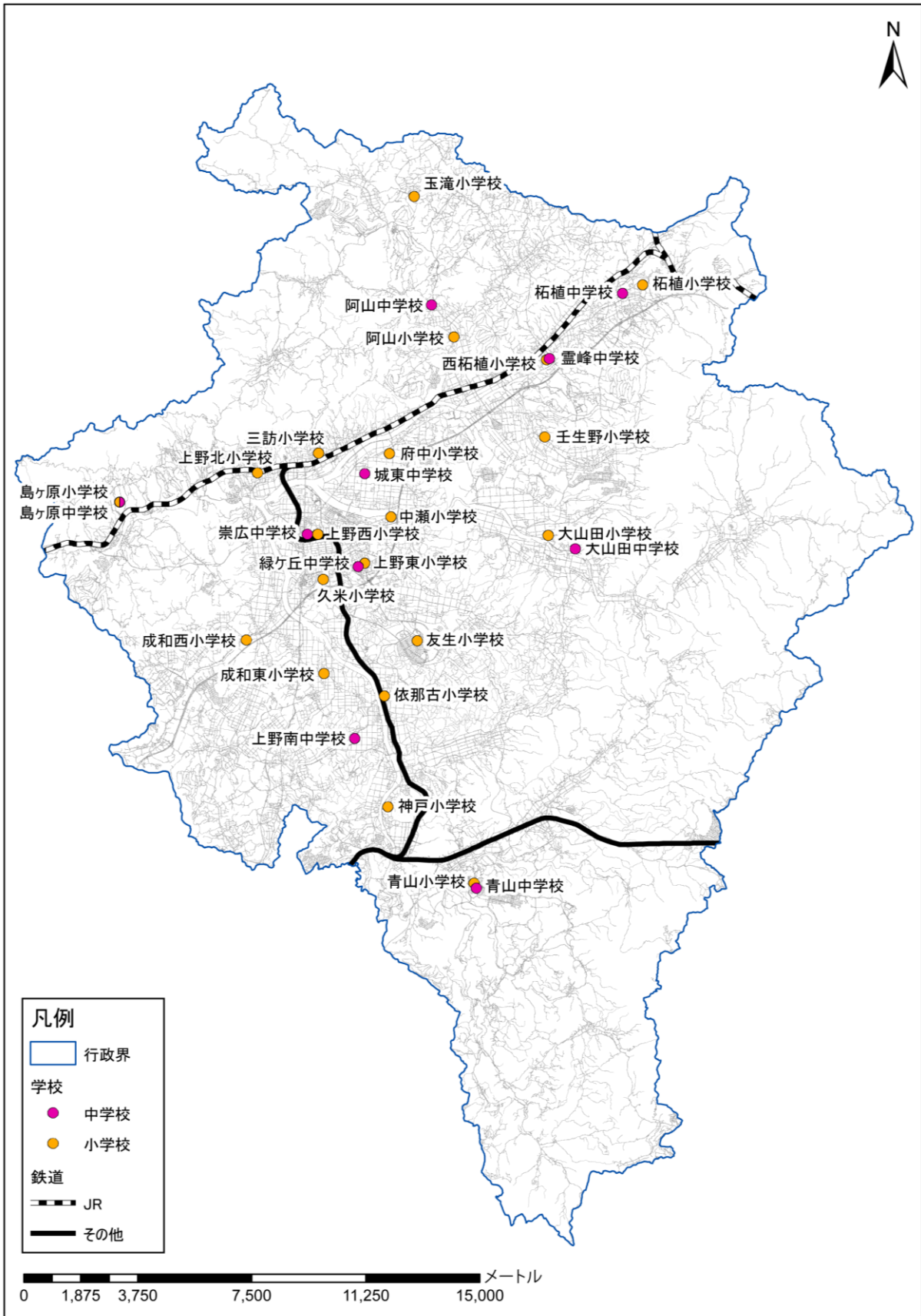
本計画の対象施設は、公共施設等総合管理計画における学校施設のうち、条例に位置づける小学校 20 施設（休校中を除く）、中学校 10 施設、合計 30 施設とします。

表：本計画の対象施設

小学校		中学校
1. 上野東小学校	11. 成和西小学校	1. 崇広中学校
2. 上野西小学校	12. 三訪小学校	2. 緑ヶ丘中学校
3. 久米小学校	13. 柘植小学校	3. 城東中学校
4. 上野北小学校	14. 西柘植小学校	4. 上野南中学校
5. 府中小学校	15. 壬生野小学校	5. 柘植中学校
6. 中瀬小学校	16. 島ヶ原小学校	6. 霊峰中学校
7. 友生小学校	17. 玉滝小学校	7. 島ヶ原中学校
8. 依那古小学校	18. 阿山小学校	8. 阿山中学校
9. 神戸小学校	19. 大山田小学校	9. 大山田中学校
10. 成和東小学校	20. 青山小学校	10. 青山中学校

### 1-5. 計画期間

本計画の期間は、2020 年度（令和 2 年度）から 2029 年度（令和 11 年度）までの 10 年間とします。ただし、上位計画である公共施設等総合管理計画の計画期間が、2016 年度（平成 28 年度）から 2050 年度（令和 32 年度）までの 35 年間であることから、本計画においても、令和 32 年を見据えて学校施設のあり方を検討することとします。なお、5 年毎を目安に見直しを行うものとし、児童生徒数の変化、社会経済情勢、国の補助制度の動向により早急な対応が必要な場合には、随時見直すものとします。

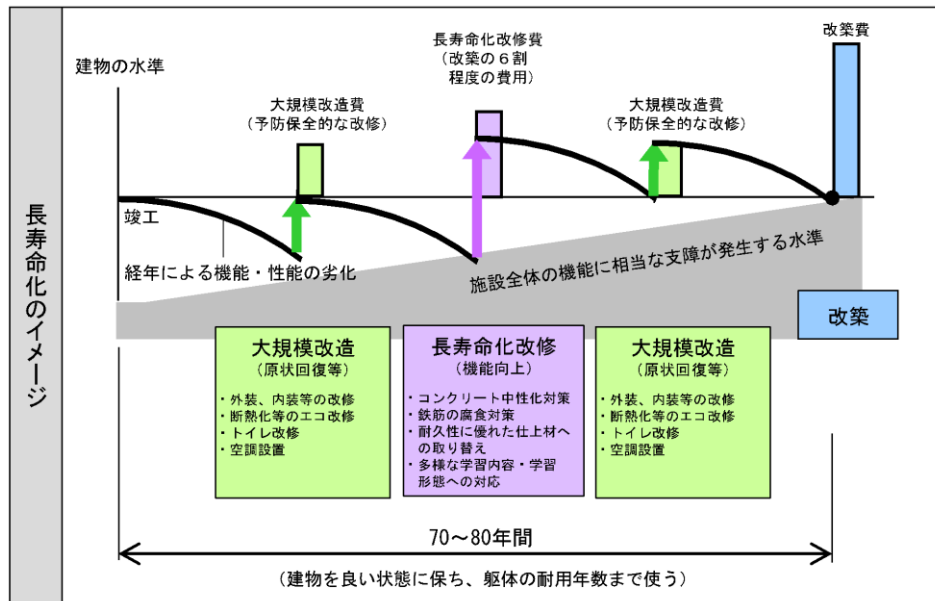
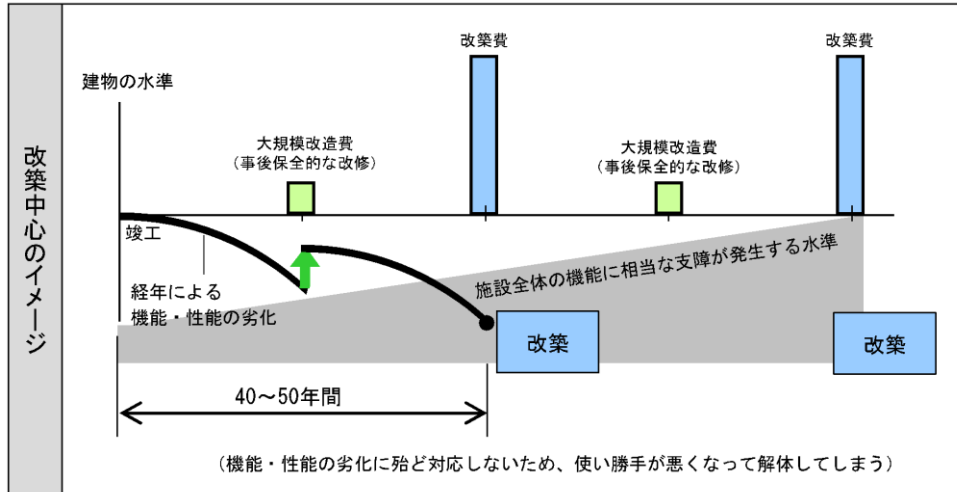


図：学校施設の位置図

## <参考>長寿命化とは

これまで、公共施設は改築を中心とした老朽化対策を行ってきましたが、財源状況が厳しくなるなかで、今後は、十分な対応が困難になる可能性があり、苦慮しています。

このため、改築せざるを得ない場合を除いて、長寿命化改修への転換を図ることで、中長期的な維持管理等に係るトータルコストの縮減・予算の平準化を実現するとともに、廃棄物や二酸化炭素の排出量を少なくすることで環境負荷の低減を図ることが求められています。



出典：学校施設の長寿命化計画策定に係る手引（文部科学省）

改修の種類	修繕 (部位修繕)	経年劣化した建物の部分を、既存のものと概ね同じ位置に概ね同じ材料・形状・寸法のものを用いて原状回復を図ること。
	大規模改造 (予防改修事業)	経年劣化した建物の部分又は全体の原状回復を図る工事や、建物の機能・性能が求められる水準まで引き上げる工事を行うこと。
	長寿命化改修 (長寿命化事業)	長寿命化を行うために、物理的な不具合を直し耐久性を高めるとともに、機能や性能を求められる水準まで引き上げる改修を行うこと。



## 第2章 学校施設の実態

### 2-1. 上位・関連計画における位置づけ

学校施設の目指すべき姿の検討にあたって、本計画の上位計画及び関連計画の概要を以下に整理します。

#### 第2次伊賀市総合計画

(2014年(平成26年)7月策定 計画期間:2014年(平成26年)~2024年(令和6年))

#### めざす伊賀市の将来像

『勇氣と覚悟が未来を創る『ひとが輝く 地域が輝く』伊賀市

#### まちづくりの基本理念

- (1) 「市民」が主体となり地域の個性が生きた自治の形成
- (2) 持続可能な共生地域の形成
- (3) 交流と連携による創造的な地域の形成

#### 公共施設等総合管理計画(基本方針)

(2016年(平成28年)3月策定 計画期間:2016年(平成28年)~2050年(令和32年))

#### 公共施設最適化計画

(2015年(平成27年)3月策定 目標年度:2015年(平成27年)~2045年(令和27年))

#### ■公共施設等総合管理計画について

全国の自治体において、2014(平成26)年4月の「公共施設等総合管理計画の策定要請」(総務省)に基づき、「公共施設等総合管理計画」を2016(平成28)年度までに策定することが求められています。公共施設等総合管理計画では、人口減少や財政規模の縮小が想定される状況下で、各自治体が保有する公共施設(以下、「ハコモノ」とします。)や都市基盤施設(以下、「インフラ」とします。)などを、将来にわたって適切に維持管理、更新していくための基本的な方針を立案、公表することになっています。

本市では、策定済みのハコモノを対象とした公共施設最適化計画(2015(平成27)年3月)を公共施設等総合管理計画(以下、「本計画」とします。)の一部として位置づけていることから、今回新たに道路や橋梁などのインフラについて今後の最適化に向けた基本的な方針を定めました。

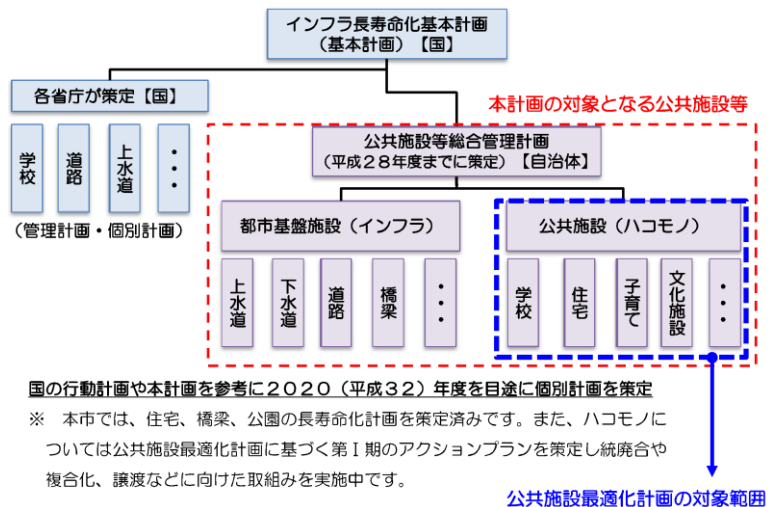


図: 本計画と国の施策、既存計画との関係

(出典: 公共施設等総合管理計画(基本方針))

また、本計画の策定後には、国が策定中の個別計画などを参考にしつつ、用途類型ごとの個別計画を策定することで、より具体的な取組みにつなげていくこととします。

#### ■現状と課題に関する基本認識

##### 【今後想定される課題】

ハコモノの将来更新費が 65%不足  
インフラの将来更新費が 60%不足

##### 【課題解決に向けた考え方】

ハコモノ、インフラの総量や更新時期を財政的に持続可能な水準まで計画的かつ効果的に維持・更新・縮減していく、公共施設等マネジメント手法の導入

#### ■目指すべき姿

次世代に誇れる『持続可能な公共サービスの実現に向けて』

#### ■ハコモノの総合的かつ計画的な管理に関する原則・方針（ハコモノ 3 R）

##### ●Reduce（リデュース）＜総量の縮減＞

- ①公的機関のあり方の考え方にに基づき、適正な保有量の実現に向けた目標値（総量目標）の実現に向けて総量を縮減する
- ②合併に伴う類似・余裕施設の整理を行う
- ③ハコモノの更新や新設については、原則として既存施設の有効活用（転用など）を優先し、ハコモノの総量を増やさない
- ④民間においても実施可能なサービスは、行政で提供する必要性を十分に議論し、優先度の低いハコモノは売却や譲渡を視野に入れて検討する
- ⑤施設利用者が地域住民に限定されるハコモノ（コミュニティ圏域施設）は、維持管理を含めた地域への譲渡を検討する
- ⑥耐震性が無いハコモノなど、地域への譲渡が困難な場合は、廃止を検討する

##### ●Remix（リミックス）＜機能の複合化＞

- ①多機能化による複合施設の設置を推進する
  - 既存施設の活用を優先する
  - 新たにハコモノを整備する場合は、将来の人口動向を見据えた適正規模を基本とする
  - 複合施設の整備に合わせて施設名称や設置条例などの見直し（変更や一本化）を行う
- 主たる目的が失われているなどの理由でハコモノを廃止する場合、必要な機能がある場合には、その機能を他のハコモノに移転する（放課後児童クラブなど）
- ②建替えや大規模改修を実施する場合、他の機能を統合し新たな拠点施設として整備する
- ③利用率（稼働率）が低い、収支の改善を要する場合は、必要な機能を他施設に移転し、移転により未利用となったハコモノは、跡地利用を踏まえて検討する

##### ●Run（ラン）＜運営の適正化＞

- ①コミュニティ圏域施設は、地区による管理へと運営主体の移行を図る
- ②運営改善による利用者の増加や受益者負担の適正化を行い、改善が見込めない場合は統廃合の検討対象とする
- ③継続して維持する場合は、予防保全の考え方に基づく長寿命化により施設機能の向上を図る
- ④大規模なハコモノについては PPP/PFI などによる民間資本の活用を検討する

### ■ハコモノ3Rの推進・実施にあたっての留意事項

点検・診断、耐震確保、長寿命化などに対する考え方

- ・今後とも継続していく施設については、国の点検診断基準やマニュアルなどを参考に、施設管理者による定期的な目視点検や劣化状況の把握に努める
- ・防犯・防災・事故防止等の観点から、老朽化などによって用途廃止した場合や、利用者ニーズの変化に伴い、当初の設置目的がなくなった施設は、安心安全の観点を踏まえた除却（解体等）を推進する
- ・これまで概ね築40年から50年で施設の建替えを行ってきた施設について、適切な時期に大規模改修を実施することにより、既存のハコモノを長期間利用できるよう長寿命化に向けた取組みを行うことで、ライフサイクルコスト（LCC）の節減を図る
- ・長寿命化にあたっては、将来世代への負担の先送りとならないよう、人口動態や財政状況を考慮しつつ、実施の可否を判断する

総合的かつ計画的な管理を推進するための体制の構築

- ・ハコモノマネジメントを推進するための全庁横断型の組織であるFM推進会議（第4章第2節参照）を通じ、公共施設最適化計画に基づく複合化や建替え、解体などの事業化の優先順位の検討や、用途廃止後の跡地の利活用などについて協議、決定する仕組みの構築を検討する
- ・維持管理にかかる財政負担の軽減に向け、行政区域をまたがる広域的な利用が想定される、病院、消防施設、供給処理施設などについては、周辺自治体との広域連携の可能性を模索する
- ・PPP/PFIや民間施設への機能移転などによる民間活用の可能性を模索する
- ・整備時の補助金や交付金など、転用や統廃合、解体時の制約となる条件を確認し、国や県との協議により、速やかな事業の実施を推進する

公共施設最適化計画のフォローアップ

- ・本計画（PLAN）と公共施設最適化計画に基づくアクションプランの立案（DO）、アクションプランに対する市民や議会等への情報共有（CHECK）、アクションプランに基づく事業の実施（ACTION）という一連の流れについて、PDCAサイクルを回しながら、適切な進捗管理を行う
- ・公共施設最適化計画の実施において、これまでに行ってきた広報やHPによる周知、パブリックコメントや市民説明会、地区別説明会などの意見集約手段を引き続き活用し、市民ニーズを把握しつつハコモノ最適化を推進する

### ■総量目標の考え方（最適化方針より）

- ・建替えのピークが始まる2030（令和12）年度までに延床面積34%縮減
- ・建替えのピークが終わる2045（令和27）年度までに延床面積43%縮減

### ■用途別の総量縮減（Reduce）による最適化

- ・用途別の基本方針に示す総量目標は、施設（ハコモノ）の縮減目標を示したものであり、機能（サービス）の廃止などを意味しているものではありません。
- ・施設ごとの方向性は、庁内での協議結果を踏まえた内容を記載しており、今後、地域住民の皆さんの意見を踏まえて決定していきます。

表：用途別の基本方針

	施設ごとの方向性	種別	現在の用途別面積	用途別縮減目標	目標達成後の用途別面積
小学校	校区再編計画に基づく適正な規模と配置を検討する	小学校	109,054 m <sup>2</sup>	30%	76,054 m <sup>2</sup>
中学校		中学校	77,774 m <sup>2</sup>	18%	63,774 m <sup>2</sup>

用途別の基本方針	
小学校 中学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>校区再編計画を策定済の学校については、計画に基づき統合を進める。</li> <li>校区再編計画が未策定の地域については、小学校は将来の児童数減少や複式学級の解消を見据えた適正な規模と配置を検証する。中学校は将来の生徒数減少を見据えた適正な規模と配置を検討する。</li> <li>再編後の旧小学校・中学校については、整備時の補助金や起債による制約などに留意しつつ、他用途への転用や更地にしての売却などの有効活用を検討する。</li> <li>文部科学省の「学校施設と他の公共施設等との複合化検討部会」による今後の学校施設の複合化の推進の考え方を参考にしつつ、余裕教室や体育館などの有効活用を検討する</li> </ul>

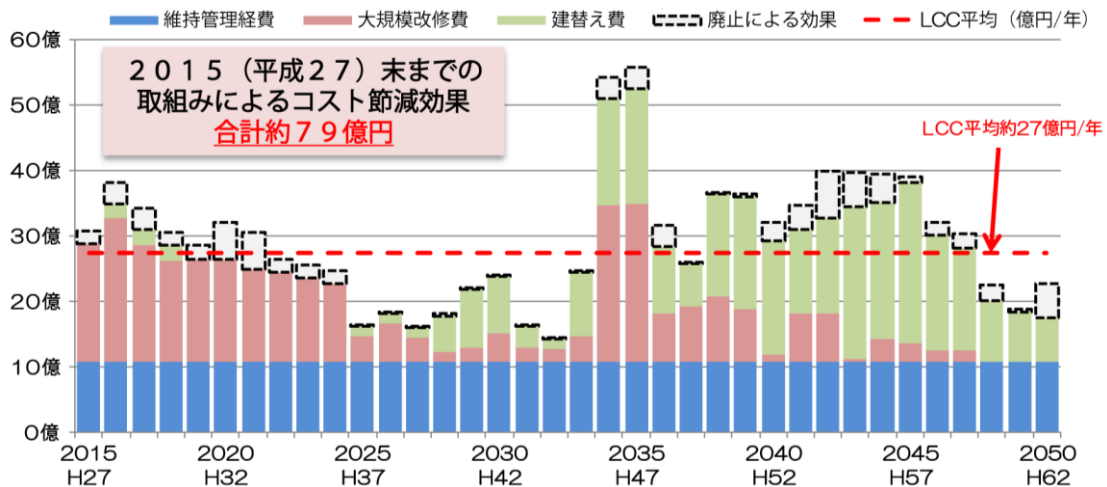
(出典：公共施設最適化計画)

■ハコモノの用途類型ごとの管理に関する基本方針（学校教育施設）

学校教育施設は、小学校 103,500 m<sup>2</sup>、中学校 69,418 m<sup>2</sup>、給食センター3,018 m<sup>2</sup>、合計 175,936 m<sup>2</sup>を保有しており、2015（平成 27）年度までに延床面積で 7%の施設の統廃合などを実施しました。公共施設最適化計画では、小学校及び中学校については、校区再編計画に基づく適正な規模と配置を検討することとしています。

2050（令和 32）年までのライフサイクルコスト（LCC）は平均約 27 億円／年、内訳は維持管理経費が約 11 億円、大規模改修費が約 8 億円、建替え費が約 8 億円となっています。2035（令和 17）年度頃に大規模改修及び建替えが集中するため、約 50 億円／年程度の LCC がかかります。

なお、これまでの学校教育施設の最適化によって、2050（令和 32）年までの 36 年間に約 79 億円（平均約 2.2 億円／年）の LCC の節減効果を見込んでいます。



図：学校教育施設のライフサイクルコスト

(出典：公共施設等総合管理計画（基本方針）)

## 伊賀市教育大綱

(2017年(平成29年)3月策定 期間:2017年度(平成29年度)~2020年度(令和2年度))

### 教育理念

一人ひとりが輝くこと

一人ひとりが心豊かで健やかに成長・自立し、共に生きることをめざして

#### ■社会の変化と伊賀市の教育に求められること

##### (1) 変革の時代を自立した心豊かな人間として生きていく力の育成

子ども達が、情報を選択し活用する能力や倫理観を身につけ、社会の中で自分の役割を果たし、自分らしい生き方を実現するための確かな学力とキャリア教育の充実が求められています。

さらに、変化する時代の中で、生涯にわたって学び続ける必要性も増えています。

また、子ども達にとって良好な学習環境を提供するため、学校施設の整備も必要です。

##### (2) 持続可能な地域社会の形成を担う人材の育成

少子高齢化の進展や若年者人口の流出が続くなか、地域の将来を担う子ども達が郷土を理解し、郷土に愛着を持つための取組がいっそう求められています。

また、選挙権が18歳以上となるなど、18歳をもって「大人」として扱おうとする議論がなされていることも踏まえ、社会の責任ある形成者となるための教養と行動規範や、主体的に社会に参画し自立して社会生活を営むために必要な力を実践的に身に付けるための新たな取組の必要性もでてきています。

##### (3) 生涯を通じた学習基盤の充実

一人ひとりの能力向上や地域に関わる参画者を増やしていくために、地域づくり人材を育成できる生涯を通じた学習環境を充実することが求められています。

##### (4) 人間尊重の精神に貫かれた人権文化の醸成

一人ひとりの人権が大切にされ、多様性が尊重される「差別のない明るい伊賀市」の実現が求められています。

##### (5) 郷土の芸術・文化、文化遺産継承

高度産業社会が進展する中であって、こうした地域の伝統や文化を子どもの頃から学び、体験し、先人の志に触れることで、関心を深め、次世代に継承していく取り組みが一層求められています。

### 基本方針

1. 人間尊重の精神を培う教育
2. 生きる力を培う教育
3. 郷土理解と主権者の自覚を培う教育
4. 心豊かな人を育む教育
5. 芸術・文化、文化遺産継承の推進

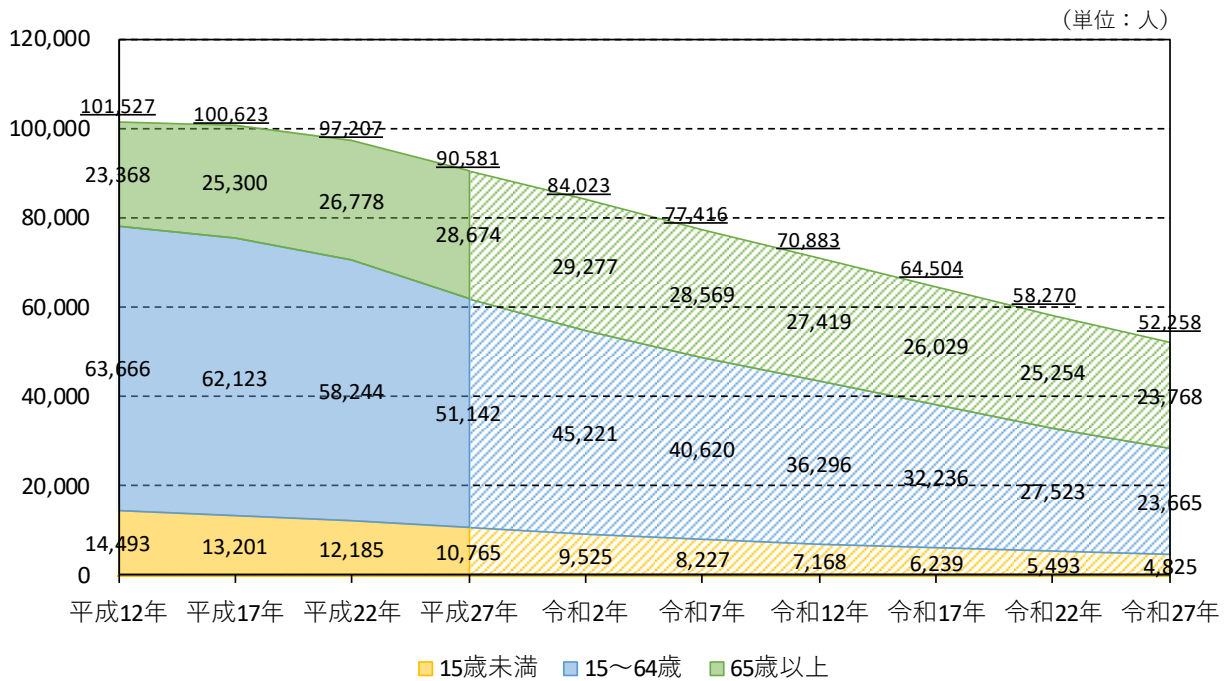
以上より、本市の上位・関連計画において位置づけられる学校施設の目指すべき姿を以下に示します。

<p><b>1. 安全性</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●耐震補強や新築等により耐震強度を保つ必要があります。</li> <li>●防犯・防災・事故防止等の観点から、耐震性が無い施設、用途廃止した施設、他の用途への転用が困難な施設等は除去（解体等）の推進が必要です。</li> <li>●今後とも継続する施設は、国の点検診断基準やマニュアルなどを参考に、施設管理者による定期的な目視点検や劣化状況の把握が必要です。</li> </ul>
<p><b>2. 快適性</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●学校施設は児童・生徒が長時間生活する場であるため、空調設備やトイレの洋式化等、生活環境の整備が必要です。</li> </ul>
<p><b>3. 学習活動への適応性</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●小学校については、児童数の減少による複式学級を回避するために、校区再編の推進が必要です。</li> <li>●中学校については、生徒数が減少する最中であっても適正な生徒数での学校運営を行うために、校区再編の推進が必要です。</li> <li>●校区再編計画を既に策定している学校については、当該計画に基づく統合の推進が必要です。</li> </ul>
<p><b>4. 環境への適応性</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●適正な公共施設の保有量の実現に向けて、目標値（総量目標）を目指して総量の縮減が必要です。</li> <li>●今後とも継続する施設は、予防保全の考え方に基づく長寿命化による施設機能の向上を図ることで、ライフサイクルコストの節減を図る必要があります。</li> <li>●長寿命化にあたっては、将来世代への負担の先送りとならないよう、人口動態や財政状況を考慮しつつ、実施の可否を判断する必要があります。</li> </ul>
<p><b>5. 地域の拠点化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●建替えや大規模改修を実施する場合、他の機能を統合し新たな拠点施設として整備する等の検討が必要です。</li> <li>●学校施設の最適化に取り組む上で、市民ニーズの把握に努めるとともに、文部科学省による今後の学校施設の複合化の推進の考え方を参考にしつつ、余裕教室や体育館などの有効活用について検討する必要があります。</li> <li>●一人ひとりの能力向上や地域に関わる参画者を増やしていくために、地域づくり人材を育成する、生涯を通じた学習環境の充実が必要です。</li> </ul>

## 2-2. 学校を取り巻く状況

### (1) 人口の状況

本市の総人口は年々減少しています。14歳以下の人口についても減少が続いており、2015年（平成27年）では10,765人ですが、国立社会保障・人口問題研究所（以下、「社人研」という。）の推計によると、本計画の目標年度である2030年（令和12年）には7,168人、2045年（令和27年）には4,825人まで減少すると見込まれています。



図：人口の推移・将来推計人口

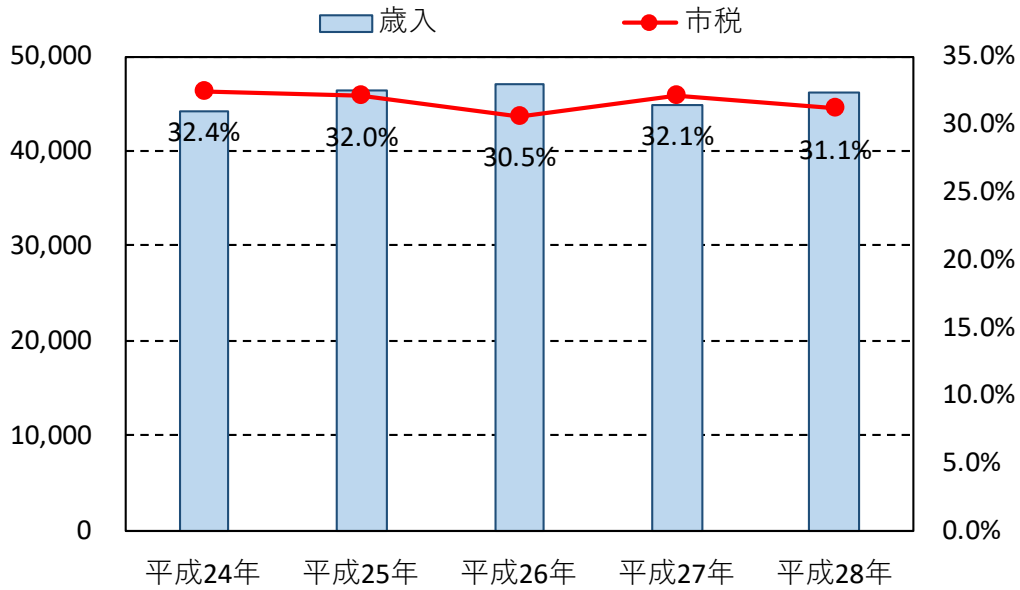
出典：国勢調査、国立社会保障・人口問題研究所（平成30年推計）

### (2) 財政の状況

本市の歳入は450億円前後で推移しており、歳入の約30%を市税が占めています。本市の総人口は今後も減少すると予測され、生産年齢人口も減少すると見込まれることから、将来的な市税の増加は期待できないと予想されます。

一方、本市の歳出は概ね440億円前後で推移しており、歳出の約30%を福祉等に係る民生費が占めています。高齢化に伴い、2020年（令和2年）まで高齢者人口が増加すると見込まれることから、今後も歳出に占める民生費の割合は、現在と同程度の水準で推移すると予想されます。

なお、学校施設の維持管理、施設更新等に要する費用を含む教育費は7%前後で推移しています。

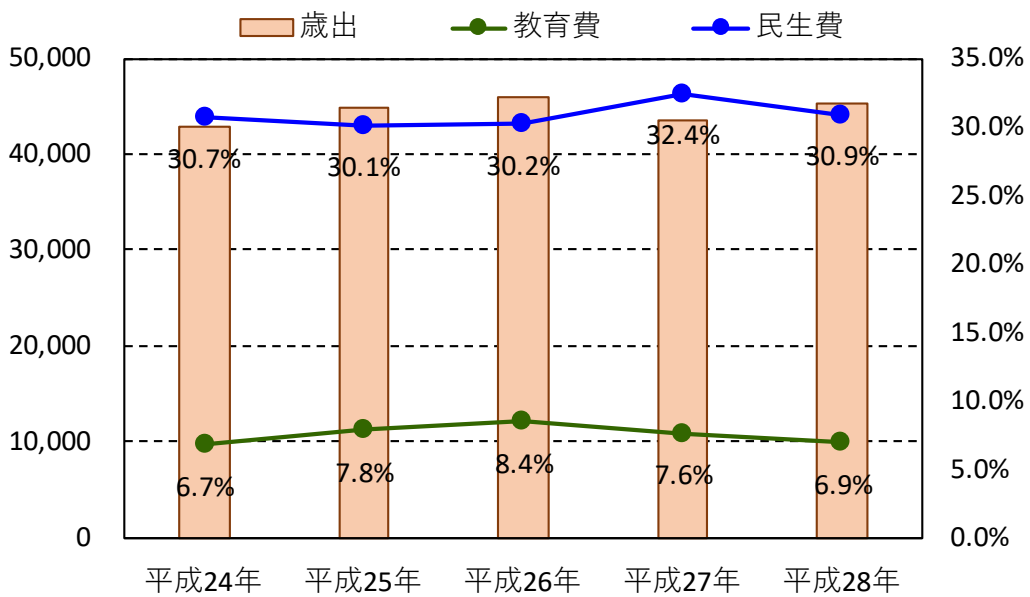


	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
歳入	44,171	46,372	47,025	44,812	46,126

単位：百万円

図：歳入の推移

出典：伊賀市財政部財政課



	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
歳出	42,898	44,918	45,970	43,534	45,219

単位：百万円

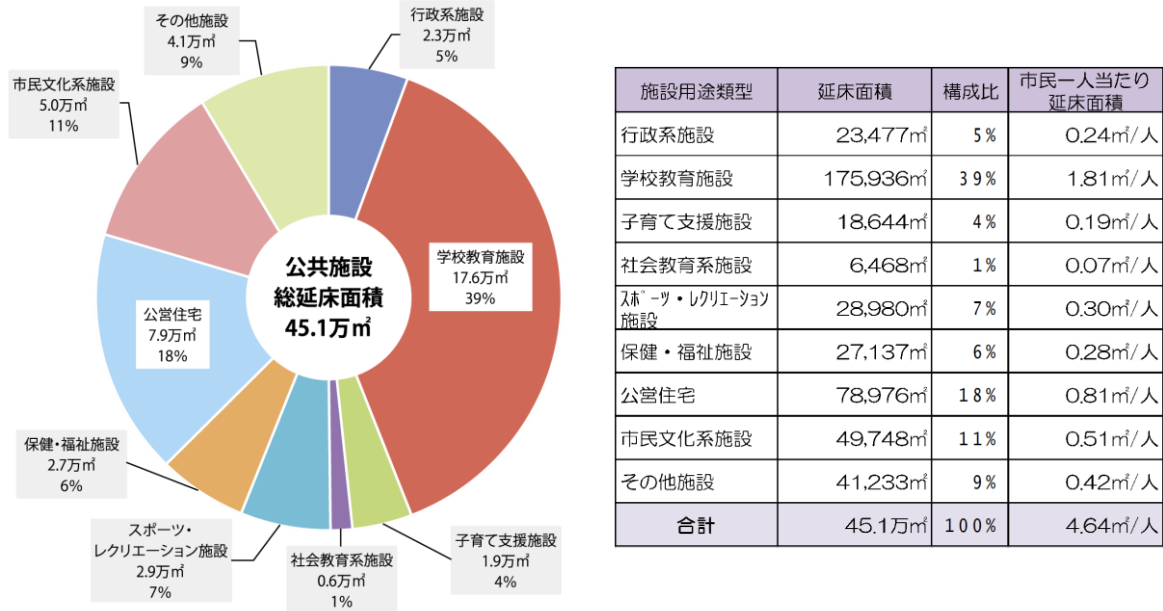
図：歳出の推移

出典：伊賀市財政部財政課



### (3) 公共施設の状況

本市は2015年（平成27年）の時点で、延床面積45.1万㎡の公共施設（ハコモノ）を保有しています。延床面積の内訳をみると、学校施設は公共施設の総延床面積の39%にあたる17.6万㎡を占めており、施設用途類型別で最も大きな割合を占めています。



図：2015（平成27）年度までの公共施設最適化の取組みを踏まえたハコモノの保有量

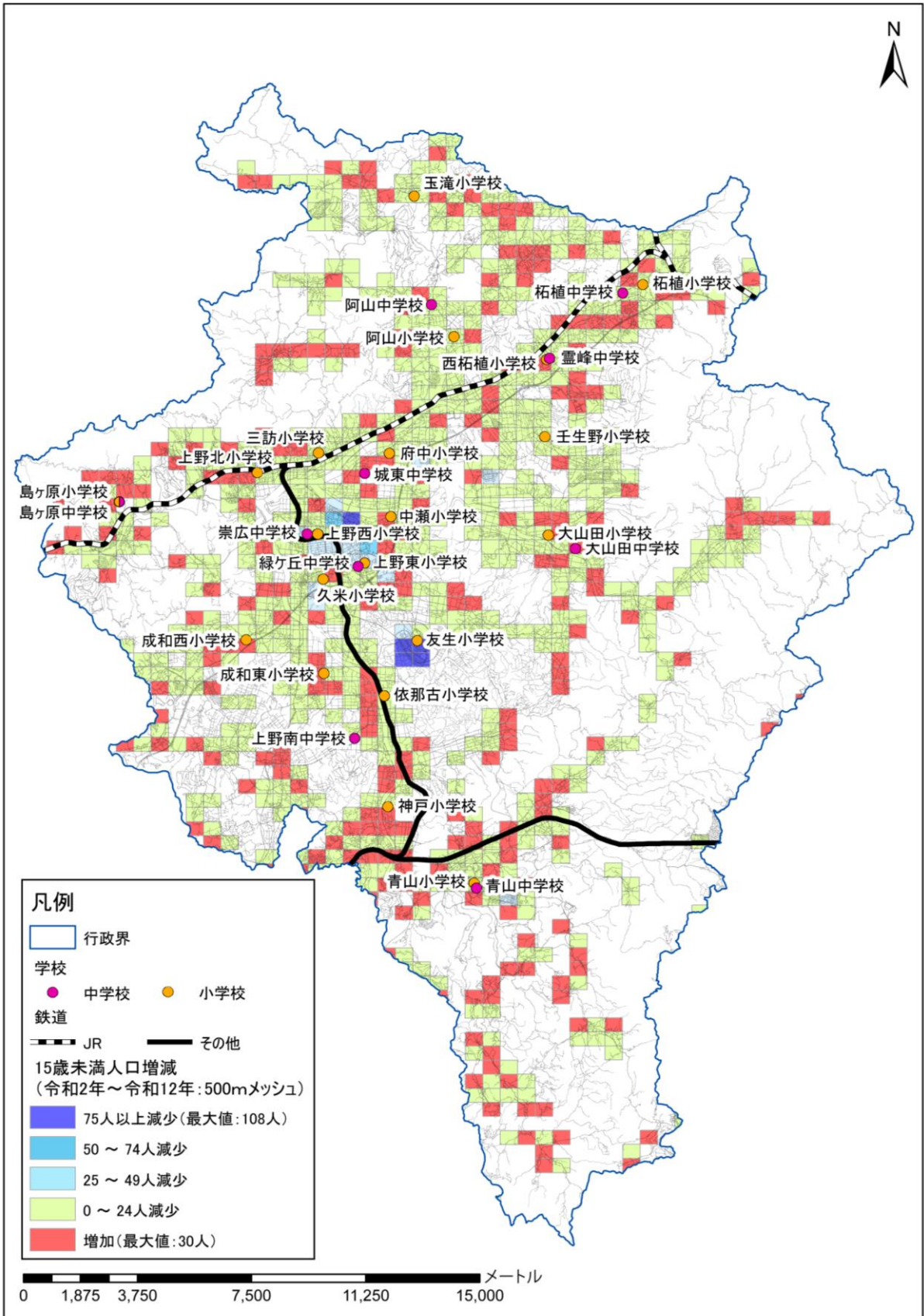
出典：公共施設等総合管理計画（平成28年3月）

### (4) 学校施設の配置状況と将来推計人口

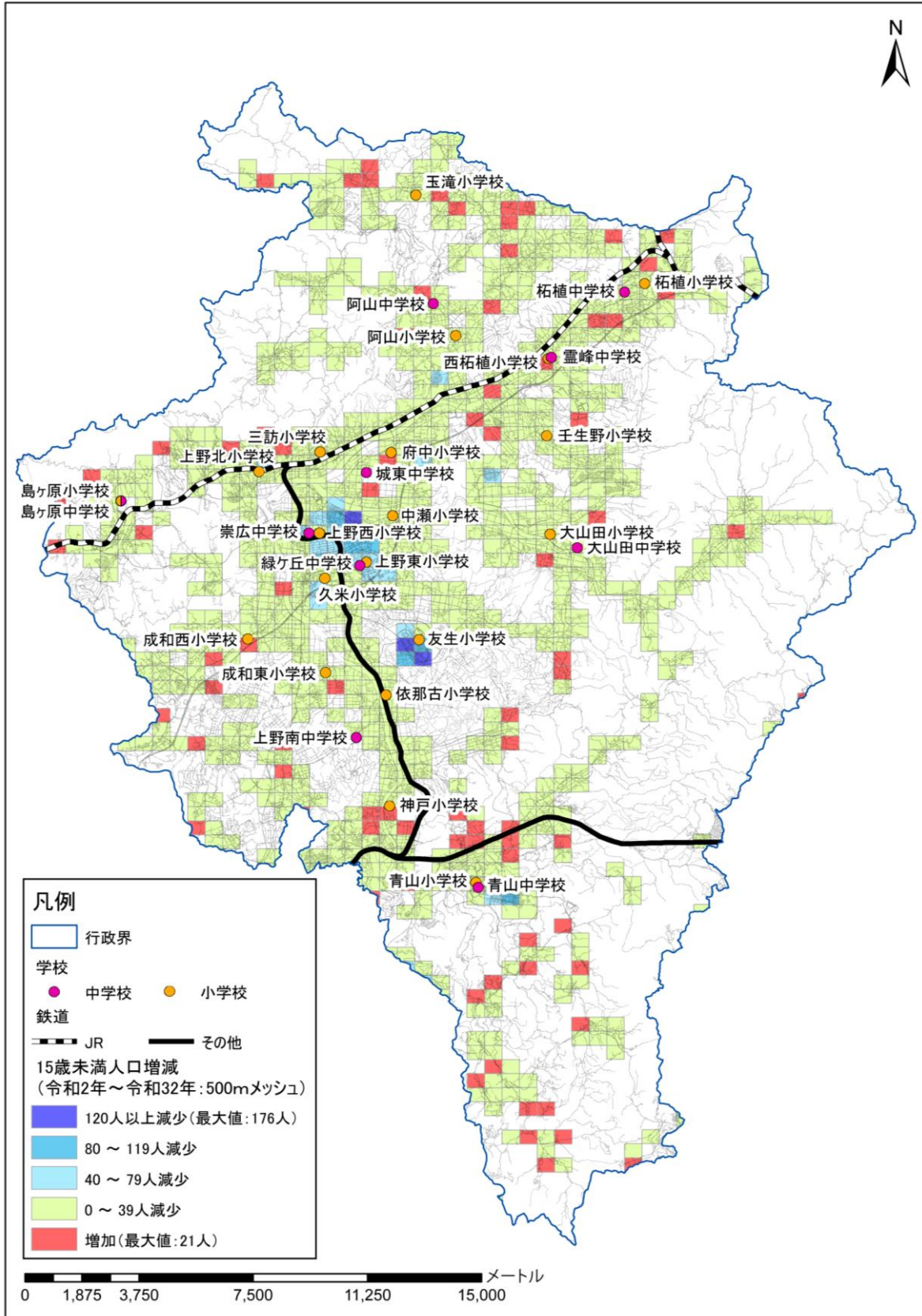
本市の学校施設の多くが鉄道沿線に立地しています。

本市の学校施設の配置状況に、2020年（令和2年）から2030年（令和12年）の間に見込まれる15歳未満人口の増減（500mメッシュ）を重ねると、15歳未満人口が増加する地域も散見されますが、多くの地域で15歳未満人口は減少すると見込まれています。特に上野西小学校及び崇広中学校、上野東小学校及び緑ヶ丘中学校、友生小学校の周辺で大きく減少すると見込まれています。

なお、2020年（令和2年）から2050年（令和32年）の間に見込まれる15歳未満人口の増減（500mメッシュ）をみると、市のほとんどの地域で15歳未満人口は減少すると見込まれています。



図：学校施設の配置状況と15歳未満人口の増減  
(2020年(令和2年)～2030年(令和12年))



図：学校施設の配置状況と15歳未満人口の増減  
(2020年(令和2年)～2050年(令和32年))

## 2-3. 児童生徒数及び学級数の変化

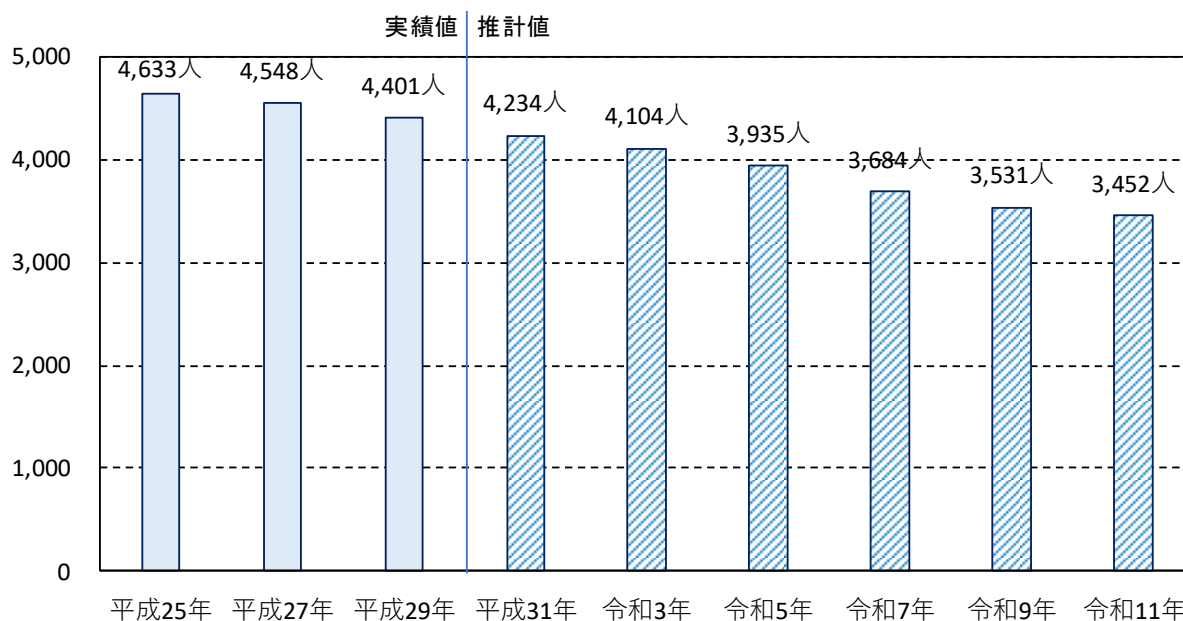
### (1) 小学校の児童数及び学級数

本市の小学校の児童数は減少しており、2017年（平成29年）では総児童数4,401人ですが、今後も減少が続いた場合、2029年（令和11年）には3,452人まで減少すると見込まれています。

小学校別の児童数の推移をみると、規模の大きい上野東小学校、上野西小学校及び青山小学校の児童数は、ほぼ横ばいで推移していますが、友生小学校の児童数は減少傾向にあります。

なお、統合により新たに設置された成和西小学校（花之木小学校及び花垣小学校の統合により新たに設置）、成和東小学校（猪田小学校及び古山小学校の統合により新たに設置）の児童数は微増傾向にあります。

また、阿山小学校（丸柱小学校、河合小学校及び鞆田小学校の統合により新たに設置）の児童数はほぼ横ばいで推移していますが、三訪小学校（三田小学校と丸柱小学校の統合により新たに設置）の児童数は減少傾向にあります。



図：児童数の推移・将来推計

出典：伊賀市教育委員会事務局学校教育課

表：学校別 学級数・児童数の推移

学校名	平成25年		平成26年		平成27年		平成28年		平成29年	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
上野東	21	526	22	525	23	522	23	505	24	512
上野西	27	706	28	726	30	755	31	755	31	736
久米	10	192	8	186	10	188	10	177	10	193
花之木	6	52	5	57	—	—	—	—	—	—
長田	4	35	5	47	5	51	7	51	7	51
新居	9	166	9	163	8	160	9	151	10	148
上野北	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
三田	7	93	7	85	—	—	—	—	—	—
三訪	—	—	—	—	8	93	8	80	8	79
府中	9	193	9	196	9	202	12	206	10	202
中瀬	8	125	8	118	8	113	8	114	7	102
友生	27	694	28	702	28	681	28	643	28	628
猪田	7	68	7	65	—	—	—	—	—	—
花垣	5	41	5	38	—	—	—	—	—	—
成和西	—	—	—	—	7	88	8	91	8	95
依那古	7	128	7	111	7	110	7	111	7	104
神戸	7	92	7	79	7	71	6	64	6	54
古山	4	28	3	29	—	—	—	—	—	—
成和東	—	—	—	—	7	89	8	96	8	96
丸柱	6	50	6	47	—	—	—	—	—	—
柘植	8	127	8	128	8	123	8	127	8	117
西柘植	7	90	8	94	8	104	8	103	8	101
壬生野	8	178	8	181	8	187	9	202	9	191
島ヶ原	8	92	8	82	7	87	8	73	8	70
河合	9	161	9	169	—	—	—	—	—	—
阿山	—	—	—	—	10	208	15	262	14	252
玉滝	6	58	6	51	5	52	7	55	7	59
鞆田	6	56	6	50	6	50	—	—	—	—
大山田	12	235	14	233	13	229	12	221	13	217
青山	18	447	19	416	20	385	20	391	20	394

：廃校

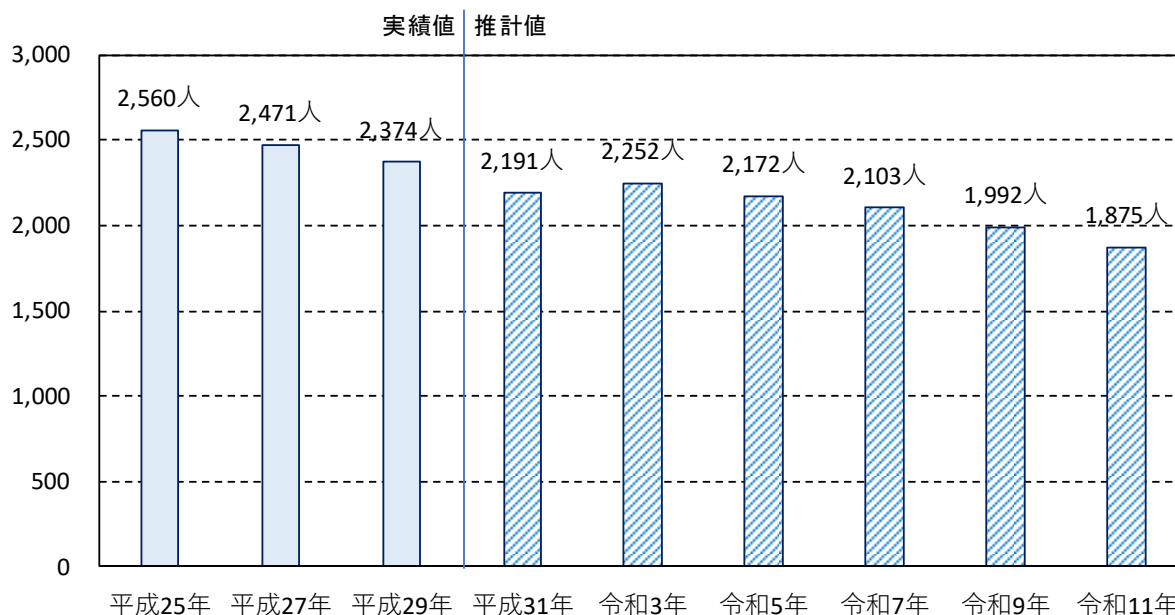
三訪小学校：三田小学校、丸柱小学校の統合により新設  
 成和西小学校：花之木小学校、花垣小学校の統合により新設  
 成和東小学校：猪田小学校、古山小学校の統合により新設  
 阿山小学校：丸柱小学校、河合小学校の統合により新設  
 その後、鞆田小学校を統合  
 上野北小学校：長田小学校、新居小学校の統合により新設

出典：伊賀市教育委員会事務局学校教育課

## (2) 中学校の生徒数及び学級数

本市の中学校の生徒数は減少しており、2017年（平成29年）には2,374人ですが、今後とも減少が続いた場合、2029年（令和11年）には1,875人まで減少すると見込まれています。

中学校別の生徒数の推移をみると、減少傾向の学校が多く、規模の大きい崇広中学校及び緑ヶ丘中学校でも生徒数は微減傾向にあります。一方、城東中学校及び大山田中学校の生徒数は微増傾向にあります。



図：生徒数の推移・将来推計

出典：伊賀市教育委員会事務局学校教育課

表：学校別 学級数・生徒数の推移

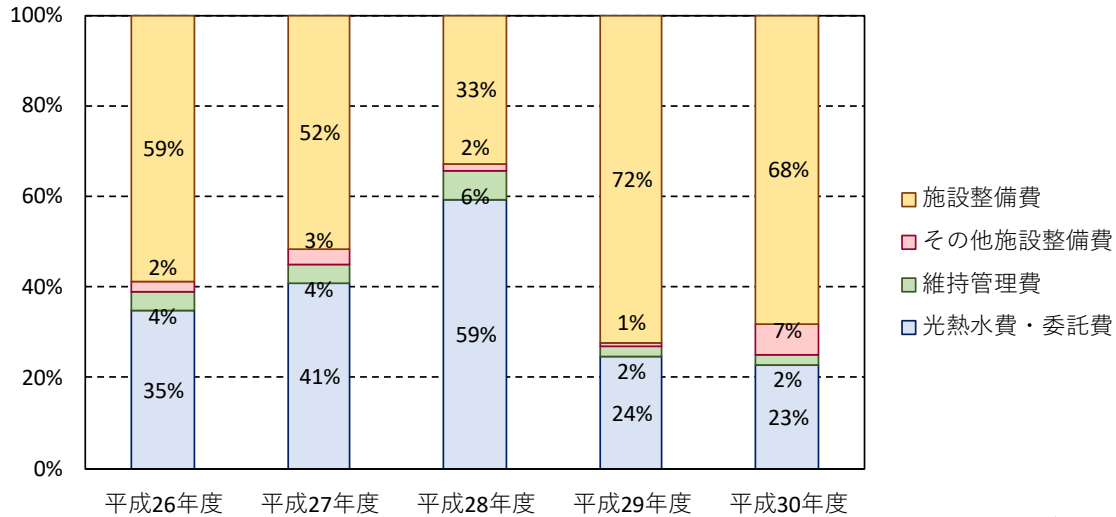
学校名	平成25年		平成26年		平成27年		平成28年		平成29年	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
崇広	18	425	19	436	17	419	15	410	16	414
緑ヶ丘	20	582	22	593	22	619	22	604	22	572
城東	11	291	11	291	12	294	13	310	13	313
上野南	11	229	11	226	10	218	9	204	9	201
柘植	4	83	4	76	4	69	4	59	4	66
霊峰	8	166	7	144	7	146	6	120	8	132
島ヶ原	3	55	4	58	4	48	5	47	5	45
阿山	10	227	9	196	8	164	8	145	10	155
大山田	6	119	5	115	5	118	5	119	6	123
青山	12	266	12	255	13	257	11	233	9	210

出典：伊賀市教育委員会事務局学校教育課

## 2-4. 学校施設の維持・更新コストの状況

### (1) 施設関連経費の推移

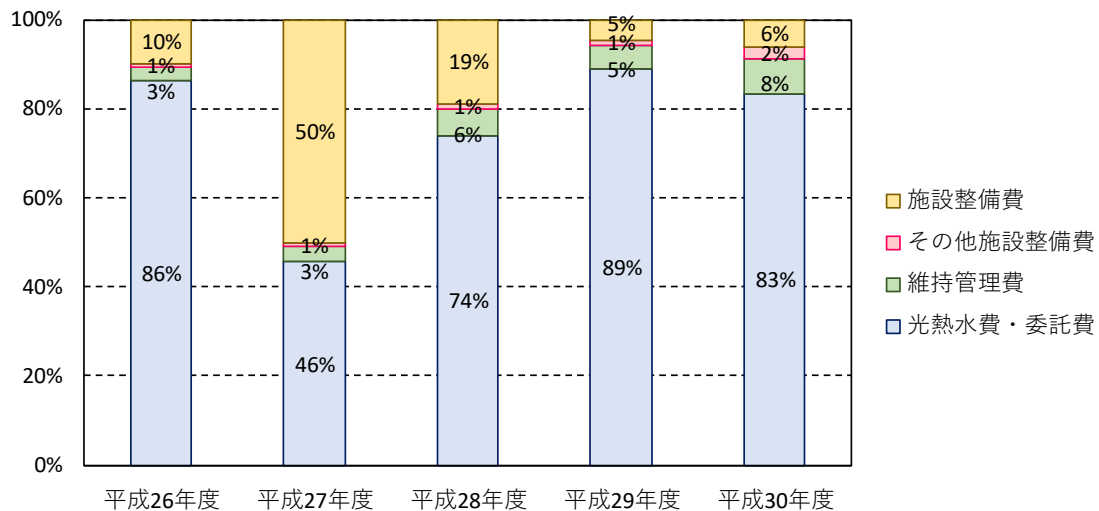
施設関連経費の推移をみると、小学校は施設整備費に多くの経費を割いており、中学校は光熱水費・委託費に多くの経費を割いています。小学校のその他施設整備費は年度によって変動がありますが、維持管理費は小学校・中学校ともにほぼ横ばいで推移しています。



単位：円

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
施設整備費	301,091,667	299,786,363	120,859,742	645,011,292	650,521,117
その他施設整備費	11,532,238	19,107,528	6,291,954	7,344,558	64,828,222
維持管理費	22,092,141	24,162,894	23,080,496	22,194,545	22,070,926
光熱水費・委託費	178,646,496	237,010,822	218,745,291	218,528,648	218,850,547
合計	513,362,542	580,067,607	368,977,483	893,079,043	956,270,812

図：施設関連経費の推移（小学校）



単位：円

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
施設整備費	39,632,798	195,887,819	40,524,504	10,949,040	10,622,346
その他施設整備費	3,614,689	3,162,527	2,772,493	2,355,485	4,042,877
維持管理費	12,533,433	12,825,284	12,447,181	12,605,325	13,226,528
光熱水費・委託費	352,079,737	178,257,770	159,450,985	212,975,081	140,605,981
合計	407,860,657	390,133,400	215,195,163	238,884,931	168,497,732

図：施設関連経費の推移（中学校）

出典：伊賀市資料

(2) 学校施設の保有量と将来の更新コスト

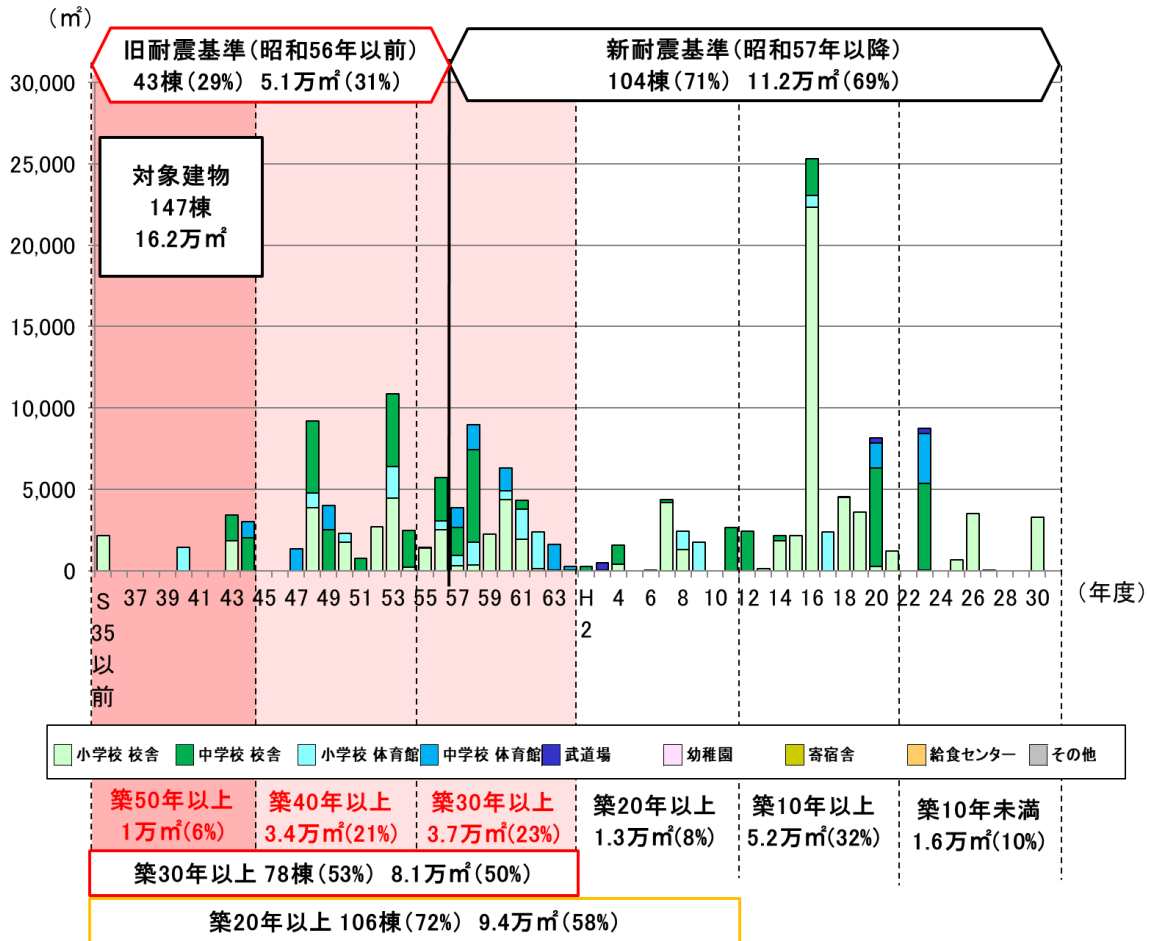
①学校施設の保有量

本計画では、「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（文部科学省）」に基づき、1981年度（昭和56年度）以前に建築された学校施設は、全て旧耐震基準に基づいて建築された建物として整理します。

本市は147棟、16.2万㎡の学校施設を有しています（校舎、体育館等と一体的に利用されていない建築物で、延床面積が200㎡未満のものは除く）。そのうち43棟、5.1万㎡が旧耐震基準に基づく建築物であり、104棟、11.2万㎡が新耐震基準に基づく建築物です。

全体の42%にあたる6.8万㎡の学校施設が築年数20年未満の比較的新しい建築物であり、特に2004年（平成16年）から2011年（平成23年）にかけて多く建築されました。

一方、全体の50%にあたる8.1万㎡の学校施設が築年数30年以上の比較的老朽化が進んでいる建築物であり、特に築50年以上の建築物については早急な対応が求められます。



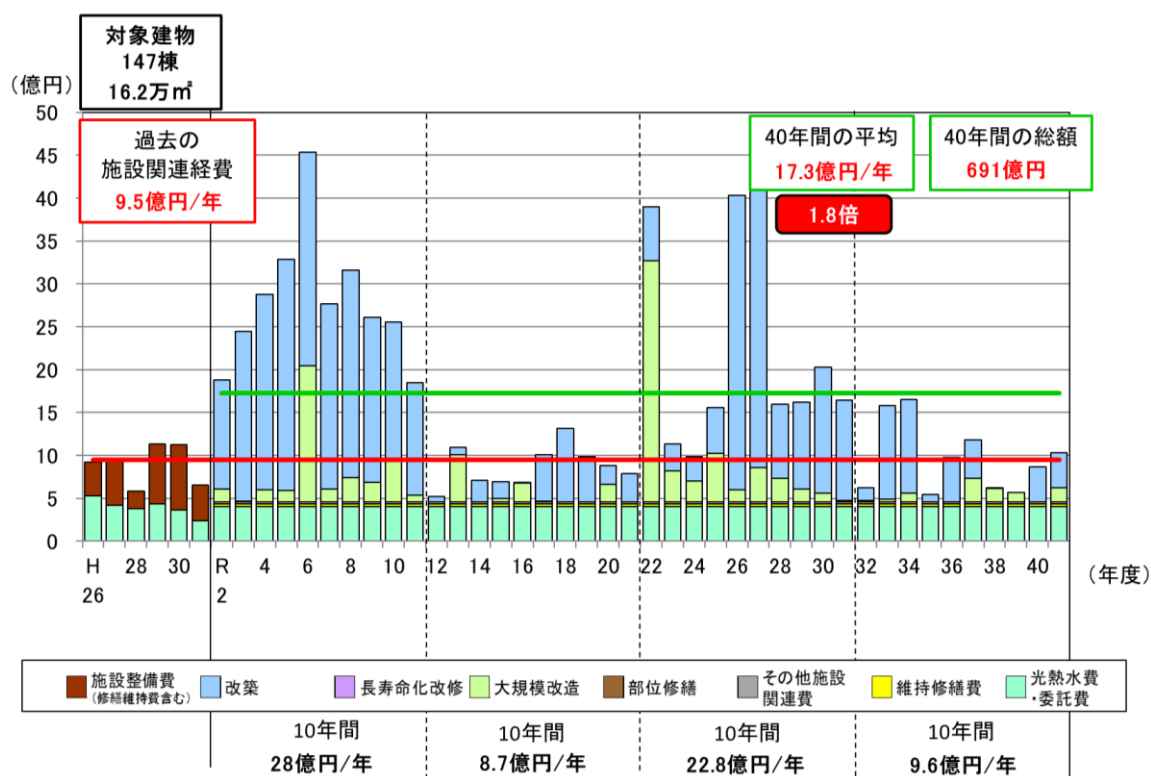
図：学校施設の築年別整備状況



## ②学校施設の維持・更新コスト（従来型）

本市の学校施設を、改築を基本とした維持・更新（以下、「従来型の維持・更新」という。）により今後も整備を続けた場合に必要な費用を「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（文部科学省）」に基づいて試算すると、2019年度（令和元年度）を基準として、40年間で総額691億円の維持・更新費用を要すると試算されます。

2020年度（令和2年度）から2059年度（令和41年度）までに、年平均17.3億円が必要になる試算ですが、これは2014年度（平成26年度）から2018年度（平成30年度）までに要した施設関連経費の年間平均費用9.5億円の1.8倍の費用が必要になることを示しています。



### 【コスト試算条件（従来型）】

**基準年度** 2019年度（令和元年度）

**改築** 更新周期：40年

工事期間：2年（実施年数より古い建物の改修を10年以内に実施）

改修単価：250,000円/㎡（出典：学校施設を取り巻く状況（文部科学省））

※改築は、現状の施設規模での建替えを想定。

**予防改修事業** 実施年数：20年周期

工事期間：1年

※「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（文部科学省）」に基づいて試算。

図：今後の維持・管理コスト（従来型）

## 2-5. 学校施設の目指すべき姿

以上を踏まえて、本市の学校施設の目指すべき姿を以下に示します。

<p>《基本的な背景》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●児童生徒数が減少する最中であっても良好な学習環境を維持するために、校区再編の推進が必要です。</li> <li>●適正な公共施設の保有量の実現に向けて、総量の縮減が必要です。</li> <li>●建替え、大規模改修に際しては、他の機能を統合し多機能化を図る等、新たな拠点としての整備の検討が必要です。</li> </ul>
---

<p>1. 安全性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震補強等により、学校施設の耐震強度を保つ必要があります。</li> <li>・学校施設は、施設管理者による定期的な点検や劣化状況の把握が必要です。</li> </ul> <p><b>【目指すべき姿】適切な維持管理・修繕等により災害への安全性が確保された学校施設</b></p>
<p>2. 快適性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校施設は児童・生徒が長時間生活する場であるため、空調設備やトイレの洋式化等、生活環境の整備が必要です。</li> </ul> <p><b>【目指すべき姿】衛生的で快適な学習環境を提供する学校施設</b></p>
<p>3. 学習活動への適応性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童数の減少による複式学級を回避するために、校区再編の推進が必要です。</li> <li>・校区再編を実施する場合には、通学距離が遠くなる児童・生徒への配慮が必要です。</li> </ul> <p><b>【目指すべき姿】適正な児童・生徒数による学校運営が成されている学校施設</b>  <b>交通施策との連携により、安全な通学環境の確保と、適切な学校施設の規模・配置の両方を実現する学校施設</b></p>
<p>4. 環境への適応性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校施設は予防保全の考え方に基づく長寿命化を図ることで、ライフサイクルコストの縮減を図る必要があります。</li> </ul> <p><b>【目指すべき姿】適切な修繕・更新によりライフサイクルコストの縮減を図ることで環境に配慮した学校施設</b></p>
<p>5. 地域の拠点化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校施設の最適化に取り組む上で、市民ニーズの把握に努めるとともに、余裕教室や体育館などの有効活用について検討する必要があります。</li> <li>・一人ひとりの能力向上や地域に関わる参画者を増やしていくために、地域づくりを担う人材を育成する、生涯を通じた学習環境の充実が必要です。</li> </ul> <p><b>【目指すべき姿】地域に開かれた生涯学習の拠点となる学校施設</b></p>

## 第3章 学校施設の老朽化状況の実態

### 3-1. 施設の経過年数

本計画の対象施設とする建築物について、棟別の建物基本情報は下表の通りです。

2019年度（令和元年度）を基準として、築年数が30年未満の建築物は69棟（8.2万㎡）、築年数が30年以上50年未満の建築物は70棟（7.1万㎡）、築年数が50年以上の建築物は8棟（1.0万㎡）あります。

表：建物基本情報

建物基本情報												
通し番号	学校調査番号	施設名	建物名	棟番号	用途区分		構造	階数	延床面積(㎡)	建築年度		築年数
					学校種別	建物用途				西暦	和暦	
1	501	上野東小学校	屋内運動場	012	小学校	体育館	S	1	1,146	1987	S62	32
2	501	上野東小学校	校舎	017	小学校	校舎	RC	2	4,478	2006	H18	13
3	501	上野東小学校	校舎	017-1	小学校	校舎	RC	2	3,582	2007	H19	12
4	502	上野西小学校	屋内運動場	006	小学校	体育館	RC	2	1,406	1965	S40	54
5	502	上野西小学校	校舎	011-1	小学校	校舎	W	2	153	1995	H7	24
6	502	上野西小学校	校舎	011-2	小学校	校舎	W	2	153	1995	H7	24
7	502	上野西小学校	校舎	011-3	小学校	校舎	W	2	322	1995	H7	24
8	502	上野西小学校	校舎	011-4	小学校	校舎	W	2	308	1995	H7	24
9	502	上野西小学校	校舎	011-5	小学校	校舎	W	2	322	1995	H7	24
10	502	上野西小学校	校舎	011-6	小学校	校舎	W	2	308	1995	H7	24
11	502	上野西小学校	校舎	011-7	小学校	校舎	W	2	162	1995	H7	24
12	502	上野西小学校	校舎	011-8	小学校	校舎	W	2	149	1995	H7	24
13	502	上野西小学校	校舎	012-1	小学校	校舎	RC	2	455	1995	H7	24
14	502	上野西小学校	校舎	012-2	小学校	校舎	RC	2	455	1995	H7	24
15	502	上野西小学校	校舎	012-3	小学校	校舎	RC	2	455	1995	H7	24
16	502	上野西小学校	校舎	012-4	小学校	校舎	RC	2	958	1995	H7	24
17	502	上野西小学校	校舎	013	小学校	校舎	W	2	1,032	1996	H8	23
18	502	上野西小学校	校舎	014	小学校	校舎	RC	2	246	1996	H8	23
19	502	上野西小学校	校舎	016	小学校	校舎	S	2	642	2013	H25	6
20	503	久米小学校	屋内運動場	008	小学校	体育館	S	1	546	1978	S53	41
21	503	久米小学校	校舎	012-1	小学校	校舎	RC	2	202	2002	H14	17
22	503	久米小学校	校舎	012-2	小学校	校舎	W	2	1,629	2002	H14	17
23	503	久米小学校	校舎	012-3	小学校	校舎	RC	2	810	2003	H15	16
24	503	久米小学校	校舎	012-4	小学校	校舎	W	2	1,344	2003	H15	16
25	506	上野北小学校	屋内運動場	010	小学校	体育館	S	1	532	1975	S50	44
26	506	上野北小学校	校舎	019	小学校	校舎	RC	3	3,270	2018	H30	1
27	508	府中小学校	校舎	014	小学校	校舎	RC	3	2,228	1984	S59	35
28	508	府中小学校	校舎	014-1	小学校	校舎	RC	1	41	1991	H3	28

建物基本情報												
通し 番号	学校 調査 番号	施設名	建物名	棟 番号	用途区分		構造	階 数	延床 面積 (㎡)	建築年度		築年 数
					学校種別	建物用途				西暦	和暦	
29	508	府中小学校	エレベーター	014-2	小学校	校舎	S	3	45	2011	H23	8
30	508	府中小学校	屋内運動場	020	小学校	体育館	S	1	629	1982	S57	37
31	509	中瀬小学校	校舎	001-1	小学校	校舎	RC	3	1,799	1973	S48	46
32	509	中瀬小学校	校舎	001-2	小学校	校舎	RC	3	192	1979	S54	40
33	509	中瀬小学校	校舎	001-3	小学校	校舎	RC	3	282	1982	S57	37
34	509	中瀬小学校	屋内運動場	005	小学校	体育館	S	2	482	1973	S48	46
35	509	中瀬小学校	倉庫	005-2	小学校	体育館	S	1	35	1989	H元	30
36	510	友生小学校	校舎	017-1	小学校	校舎	RC	2	3,289	2004	H16	15
37	510	友生小学校	校舎	017-2	小学校	校舎	W	2	3,472	2004	H16	15
38	510	友生小学校	校舎	017-3	小学校	校舎	S	2	77	2004	H16	15
39	510	友生小学校	屋内運動場	017-4	小学校	体育館	RC	2	1,027	2005	H17	14
40	510	友生小学校	校舎	017-5	小学校	校舎	S	1	258	2008	H20	11
41	510	友生小学校	校舎	017-6	小学校	校舎	S	2	1,182	2009	H21	10
42	516	依那古小学校	校舎	001	小学校	校舎	RC	3	2,395	1978	S53	41
43	516	依那古小学校	屋内運動場	006	小学校	体育館	S	1	563	1987	S62	32
44	518	神戸小学校	校舎	001	小学校	校舎	RC	3	1,655	1956	S31	63
45	518	神戸小学校	校舎	002	小学校	校舎	RC	2	480	1956	S31	63
46	518	神戸小学校	屋内運動場	009	小学校	体育館	S	1	563	1986	S61	33
47	523	成和東小学校	校舎	001-1	小学校	校舎	RC	3	1,739	1975	S50	44
48	523	成和東小学校	校舎	001-2	小学校	校舎	S	2	48	2015	H27	4
49	523	成和東小学校	屋内運動場	007	小学校	体育館	S	1	563	1985	S60	34
50	522	成和西小学校	校舎	013	小学校	校舎	RC	3	1,747	1985	S60	34
51	522	成和西小学校	屋内運動場	016	小学校	体育館	S	1	563	1987	S62	32
52	521	三訪小学校	屋内運動場	011	小学校	体育館	S	1	532	1981	S56	38
53	521	三訪小学校	校舎	014	小学校	校舎	RC	3	1,922	1986	S61	33
54	2401	柘植小学校	校舎	001	小学校	校舎	RC	3	2,700	1977	S52	42
55	2401	柘植小学校	職員更衣室	001-2	小学校	校舎	S	1	54	2001	H13	18
56	2401	柘植小学校	多目的トイレ、エレベーター	001-3	小学校	校舎	S	3	43	2001	H13	18
57	2401	柘植小学校	校舎	002	小学校	校舎	RC	2	1,479	1978	S53	41
58	2401	柘植小学校	屋内運動場	003-1	小学校	体育館	RC	3	1,428	1978	S53	41
59	2401	柘植小学校	校舎	003-2	小学校	校舎	RC	3	562	1978	S53	41
60	2401	柘植小学校	校舎	003-3	小学校	校舎	RC	3	94	1987	S62	32
61	2401	柘植小学校	校舎	003-4	小学校	校舎	S	1	16	1987	S62	32
62	2402	西柘植小学校	校舎	001	小学校	校舎	RC	3	1,398	1980	S55	39
63	2402	西柘植小学校	校舎	002	小学校	校舎	RC	2	2,053	1973	S48	46
64	2402	西柘植小学校	屋内運動場	003	小学校	体育館	RC	1	448	1973	S48	46
65	2402	西柘植小学校	倉庫	005-1	小学校	体育館	S	1	28	1980	S55	39
66	2402	西柘植小学校	倉庫	005-2	小学校	体育館	S	1	28	1988	S63	31

### 建物基本情報

通し番号	学校調査番号	施設名	建物名	棟番号	用途区分		構造	階数	延床面積(m <sup>2</sup> )	建築年度		築年数
					学校種別	建物用途				西暦	和暦	
67	2403	壬生野小学校	校舎	001-1	小学校	校舎	RC	2	1,813	1968	S43	51
68	2403	壬生野小学校	校舎	001-2	小学校	校舎	S	1	10	1994	H6	25
69	2403	壬生野小学校	校舎	002	小学校	校舎	RC	3	1,637	1981	S56	38
70	2403	壬生野小学校	屋内運動場	008-1	小学校	体育館	RC	2	1,061	1983	S58	36
71	2403	壬生野小学校	地域・学校連携施設	008-2	小学校	体育館	RC	2	352	1983	S58	36
72	2403	壬生野小学校	校舎	009	小学校	校舎	S	1	331	1983	S58	36
73	2403	壬生野小学校	校舎	011	小学校	校舎	RC	3	381	1992	H4	27
74	2407	島ヶ原小学校	校舎	007	小学校	校舎	RC	2	2,862	2004	H16	15
75	2407	島ヶ原小学校	屋内運動場	008	小学校	体育館	RC	2	729	2004	H16	15
76	2405	玉滝小学校	校舎	013	小学校	校舎	RC	3	2,597	1985	S60	34
77	2405	玉滝小学校	屋内運動場	014	小学校	体育館	RC	2	1,053	1986	S61	33
78	2405	玉滝小学校	地域・学校連携施設	015	小学校	体育館	RC	2	217	1986	S61	33
79	524	阿山小学校	校舎	011	小学校	校舎	RC	3	888	1981	S56	38
80	524	阿山小学校	屋内運動場	013	小学校	体育館	RC	2	1,477	1997	H9	22
81	524	阿山小学校	地域・学校連携施設	014	小学校	体育館	RC	2	283	1997	H9	22
82	524	阿山小学校	校舎	023	小学校	校舎	RC	3	3,503	2014	H26	5
83	2410	大山田小学校	校舎	001	小学校	校舎	RC	1	4,916	2004	H16	15
84	2410	大山田小学校	地域・学校連携施設	002	小学校	校舎	RC	1	391	2004	H16	15
85	2410	大山田小学校	屋内運動場	010-1	小学校	体育館	RC	1	922	1996	H8	23
86	2410	大山田小学校	地域・学校連携施設	010-2	小学校	体育館	RC	1	240	1996	H8	23
87	2505	青山小学校	校舎	016	小学校	校舎	RC	3	7,334	2004	H16	15
88	2505	青山小学校	屋内運動場	017	小学校	体育館	RC	2	1,362	2005	H17	14
89	3751	崇広中学校	屋内運動場	014-1	中学校	体育館	RC	2	1,302	1972	S47	47
90	3751	崇広中学校	部室	014-2	中学校	体育館	RC	1	46	1972	S47	47
91	3751	崇広中学校	校舎	015	中学校	校舎	RC	3	1,679	1979	S54	40
92	3751	崇広中学校	校舎	019-1	中学校	校舎	RC	3	2,630	1999	H11	20
93	3751	崇広中学校	校舎	019-2	中学校	校舎	RC	3	2,025	2000	H12	19
94	3751	崇広中学校	地域・学校連携施設	019-3	中学校	校舎	RC	1	350	2000	H12	19
95	3753	緑ヶ丘中学校	校舎	020	中学校	校舎	RC	3	2,502	1974	S49	45
96	3753	緑ヶ丘中学校	校舎	020-1	中学校	校舎	RC	3	278	1983	S58	36
97	3753	緑ヶ丘中学校	エレベーター	020-2	中学校	校舎	RC	3	22	2006	H18	13
98	3753	緑ヶ丘中学校	校舎	024	中学校	校舎	RC	2	502	1976	S51	43
99	3753	緑ヶ丘中学校	灯油庫	024-1	中学校	校舎	S	1	7	1999	H11	20
100	3753	緑ヶ丘中学校	校舎	025	中学校	校舎	RC	1	268	1976	S51	43
101	3753	緑ヶ丘中学校	校舎	026	中学校	校舎	RC	3	1,450	1978	S53	41
102	3753	緑ヶ丘中学校	屋内運動場	033	中学校	体育館	RC	2	1,560	2011	H23	8

建物基本情報												
通し 番号	学校 調査 番号	施設名	建物名	棟 番号	用途区分		構造	階 数	延床 面積 (㎡)	建築年度		築年 数
					学校種別	建物用途				西暦	和暦	
103	3758	城東中学校	校舎	001	中学校	校舎	RC	2	6,038	2008	H20	11
104	3758	城東中学校	屋内運動場	001-1	中学校	体育館	RC	2	1,519	2008	H20	11
105	3758	城東中学校	武道場	002	中学校	武道場	S	1	345	2008	H20	11
106	3759	上野南中学校	校舎	001	中学校	校舎	RC	2	5,317	2011	H23	8
107	3759	上野南中学校	屋内運動場	001-1	中学校	体育館	RC	2	1,482	2011	H23	8
108	3760	上野南中学校	武道場	002	中学校	武道場	S	1	330	2011	H23	8
109	4951	柘植中学校	校舎	001	中学校	校舎	RC	3	2,464	1981	S56	38
110	4951	柘植中学校	校舎	002	中学校	校舎	S	1	194	1981	S56	38
111	4951	柘植中学校	校舎	003	中学校	校舎	RC	2	1,739	1982	S57	37
112	4951	柘植中学校	屋内運動場	004	中学校	体育館	RC	2	1,200	1982	S57	37
113	4952	霊峰中学校	校舎	001-1	中学校	校舎	RC	3	2,984	1978	S53	41
114	4952	霊峰中学校	校舎	004	中学校	校舎	RC	2	612	1979	S54	40
115	4952	霊峰中学校	屋内運動場	007-1	中学校	体育館	RC	2	1,036	1985	S60	34
116	4952	霊峰中学校	クラブハウス	007-2	中学校	体育館	RC	2	376	1985	S60	34
117	4952	霊峰中学校	校舎	010-1	中学校	校舎	RC	3	563	1986	S61	33
118	4952	霊峰中学校	校舎	010-2	中学校	校舎	RC	3	236	1990	H2	29
119	4952	霊峰中学校	校舎	013	中学校	校舎	S	3	244	2004	H16	15
120	4956	島ヶ原中学校	屋内運動場	009-1	中学校	体育館	RC	2	1,161	1988	S63	31
121	4956	島ヶ原中学校	地域・学校連携施設	009-2	中学校	体育館	RC	2	395	1988	S63	31
122	4956	島ヶ原中学校	用具庫	010	中学校	体育館	S	1	198	1989	H元	30
123	4956	島ヶ原中学校	校舎	014	中学校	校舎	RC	2	2,012	2004	H16	15
124	4958	阿山中学校	校舎	001-1	中学校	校舎	RC	2	1,110	1973	S48	46
125	4958	阿山中学校	校舎	001-2	中学校	校舎	RC	2	1,193	1973	S48	46
126	4958	阿山中学校	校舎	001-3	中学校	校舎	S	2	328	2002	H14	17
127	4958	阿山中学校	校舎	002	中学校	校舎	RC	2	1,738	1973	S48	46
128	4958	阿山中学校	校舎	003	中学校	校舎	RC	1	290	1973	S48	46
129	4958	阿山中学校	校舎	004	中学校	校舎	RC	1	54	1973	S48	46
130	4958	阿山中学校	屋内運動場	009	中学校	体育館	RC	2	1,498	1974	S49	45
131	4957	大山田中学校	校舎	001-1	中学校	校舎	RC	3	1,228	1968	S43	51
132	4957	大山田中学校	校舎	001-2	中学校	校舎	RC	3	1,995	1969	S44	50
133	4957	大山田中学校	校舎	002	中学校	校舎	RC	1	378	1968	S43	51
134	4957	大山田中学校	屋内運動場	004	中学校	体育館	S	2	1,020	1969	S44	50
135	4957	大山田中学校	校舎	011	中学校	校舎	RC	3	799	1992	H4	27
136	4957	大山田中学校	エレベーター	015	中学校	校舎	S	1	12	2000	H12	19
137	4957	大山田中学校	多目的トイレ	016	中学校	校舎	S	1	9	2000	H12	19
138	5001	青山中学校	校舎	001	中学校	校舎	RC	2	2,431	1983	S58	36
139	5001	青山中学校	校舎	002	中学校	校舎	RC	2	1,964	1983	S58	36

建物基本情報												
通し番号	学校調査番号	施設名	建物名	棟番号	用途区分		構造	階数	延床面積(m <sup>2</sup> )	建築年度		築年数
					学校種別	建物用途				西暦	和暦	
140	5001	青山中学校	校舎	003	中学校	校舎	S	1	361	1983	S58	36
141	5001	青山中学校	屋内運動場	004	中学校	体育館	RC	2	1,535	1983	S58	36
142	5001	青山中学校	食堂棟	005-1	中学校	校舎	RC	1	584	1983	S58	36
143	5001	青山中学校	用務員室	005-2	中学校	校舎	RC	1	84	1983	S58	36
144	5001	青山中学校	食料保管室	005-3	中学校	校舎	S	1	14	2006	H18	13
145	5001	青山中学校	武道場	024	中学校	武道場	S	1	425	1991	H3	28
146	5001	青山中学校	校舎	025	中学校	校舎	RC	2	374	1992	H4	27
147	5001	青山中学校	校舎	027	中学校	校舎	S	1	162	1995	H7	24

### 3-2. 学校施設の保有状況及び構造躯体の健全性

本計画の対象施設である147棟のうち、104棟が新耐震基準に則して建築された建築物であり、43棟が旧耐震基準に則して建築された建物です。

新耐震基準・旧耐震基準共に、全ての建築物で、建物の補強もしくは運用上の工夫等により、耐震安全性が確保されています。

表：構造躯体の健全性

建物基本情報												構造躯体の健全性			
通し番号	学校調査番号	施設名	建物名	棟番号	用途区分		構造	階数	延床面積(m <sup>2</sup> )	建築年度		築年数	耐震安全性		
					学校種別	建物用途				西暦	和暦		基準	診断	補強
1	501	上野東小学校	屋内運動場	012	小学校	体育館	S	1	1,146	1987	S62	32	新	-	-
2	501	上野東小学校	校舎	017	小学校	校舎	RC	2	4,478	2006	H18	13	新	-	-
3	501	上野東小学校	校舎	017-1	小学校	校舎	RC	2	3,582	2007	H19	12	新	-	-
4	502	上野西小学校	屋内運動場	006	小学校	体育館	RC	2	1,406	1965	S40	54	旧	済	-
5	502	上野西小学校	校舎	011-1	小学校	校舎	W	2	153	1995	H7	24	新	-	-
6	502	上野西小学校	校舎	011-2	小学校	校舎	W	2	153	1995	H7	24	新	-	-
7	502	上野西小学校	校舎	011-3	小学校	校舎	W	2	322	1995	H7	24	新	-	-
8	502	上野西小学校	校舎	011-4	小学校	校舎	W	2	308	1995	H7	24	新	-	-
9	502	上野西小学校	校舎	011-5	小学校	校舎	W	2	322	1995	H7	24	新	-	-
10	502	上野西小学校	校舎	011-6	小学校	校舎	W	2	308	1995	H7	24	新	-	-
11	502	上野西小学校	校舎	011-7	小学校	校舎	W	2	162	1995	H7	24	新	-	-
12	502	上野西小学校	校舎	011-8	小学校	校舎	W	2	149	1995	H7	24	新	-	-
13	502	上野西小学校	校舎	012-1	小学校	校舎	RC	2	455	1995	H7	24	新	-	-
14	502	上野西小学校	校舎	012-2	小学校	校舎	RC	2	455	1995	H7	24	新	-	-
15	502	上野西小学校	校舎	012-3	小学校	校舎	RC	2	455	1995	H7	24	新	-	-
16	502	上野西小学校	校舎	012-4	小学校	校舎	RC	2	958	1995	H7	24	新	-	-
17	502	上野西小学校	校舎	013	小学校	校舎	W	2	1,032	1996	H8	23	新	-	-
18	502	上野西小学校	校舎	014	小学校	校舎	RC	2	246	1996	H8	23	新	-	-
19	502	上野西小学校	校舎	016	小学校	校舎	S	2	642	2013	H25	6	新	-	-

建物基本情報													構造躯体の健全性		
通し番号	学校調査番号	施設名	建物名	棟番号	用途区分		構造	階数	延床面積(m <sup>2</sup> )	建築年度		築年数	耐震安全性		
					学校種別	建物用途				西暦	和暦		基準	診断	補強
20	503	久米小学校	屋内運動場	008	小学校	体育館	S	1	546	1978	S53	41	旧	済	済
21	503	久米小学校	校舎	012-1	小学校	校舎	RC	2	202	2002	H14	17	新	-	-
22	503	久米小学校	校舎	012-2	小学校	校舎	W	2	1,629	2002	H14	17	新	-	-
23	503	久米小学校	校舎	012-3	小学校	校舎	RC	2	810	2003	H15	16	新	-	-
24	503	久米小学校	校舎	012-4	小学校	校舎	W	2	1,344	2003	H15	16	新	-	-
25	506	上野北小学校	屋内運動場	010	小学校	体育館	S	1	532	1975	S50	44	旧	済	済
26	506	上野北小学校	校舎	019	小学校	校舎	RC	3	3,270	2018	H30	1	新	-	-
27	508	府中小学校	校舎	014	小学校	校舎	RC	3	2,228	1984	S59	35	新	-	-
28	508	府中小学校	校舎	014-1	小学校	校舎	RC	1	41	1991	H3	28	新	-	-
29	508	府中小学校	エレベーター	014-2	小学校	校舎	S	3	45	2011	H23	8	新	-	-
30	508	府中小学校	屋内運動場	020	小学校	体育館	S	1	629	1982	S57	37	新	-	-
31	509	中瀬小学校	校舎	001-1	小学校	校舎	RC	3	1,799	1973	S48	46	旧	済	済
32	509	中瀬小学校	校舎	001-2	小学校	校舎	RC	3	192	1979	S54	40	旧	済	済
33	509	中瀬小学校	校舎	001-3	小学校	校舎	RC	3	282	1982	S57	37	新	-	-
34	509	中瀬小学校	屋内運動場	005	小学校	体育館	S	2	482	1973	S48	46	旧	済	-
35	509	中瀬小学校	倉庫	005-2	小学校	体育館	S	1	35	1989	H元	30	新	-	-
36	510	友生小学校	校舎	017-1	小学校	校舎	RC	2	3,289	2004	H16	15	新	-	-
37	510	友生小学校	校舎	017-2	小学校	校舎	W	2	3,472	2004	H16	15	新	-	-
38	510	友生小学校	校舎	017-3	小学校	校舎	S	2	77	2004	H16	15	新	-	-
39	510	友生小学校	屋内運動場	017-4	小学校	体育館	RC	2	1,027	2005	H17	14	新	-	-
40	510	友生小学校	校舎	017-5	小学校	校舎	S	1	258	2008	H20	11	新	-	-
41	510	友生小学校	校舎	017-6	小学校	校舎	S	2	1,182	2009	H21	10	新	-	-
42	516	依那古小学校	校舎	001	小学校	校舎	RC	3	2,395	1978	S53	41	旧	済	-
43	516	依那古小学校	屋内運動場	006	小学校	体育館	S	1	563	1987	S62	32	新	-	-
44	518	神戸小学校	校舎	001	小学校	校舎	RC	3	1,655	1956	S31	63	旧	済	済
45	518	神戸小学校	校舎	002	小学校	校舎	RC	2	480	1956	S31	63	旧	済	済
46	518	神戸小学校	屋内運動場	009	小学校	体育館	S	1	563	1986	S61	33	新	-	-
47	523	成和東小学校	校舎	001-1	小学校	校舎	RC	3	1,739	1975	S50	44	旧	済	済
48	523	成和東小学校	校舎	001-2	小学校	校舎	S	2	48	2015	H27	4	新	-	-
49	523	成和東小学校	屋内運動場	007	小学校	体育館	S	1	563	1985	S60	34	新	-	-
50	522	成和西小学校	校舎	013	小学校	校舎	RC	3	1,747	1985	S60	34	新	-	-
51	522	成和西小学校	屋内運動場	016	小学校	体育館	S	1	563	1987	S62	32	新	-	-
52	521	三訪小学校	屋内運動場	011	小学校	体育館	S	1	532	1981	S56	38	旧	済	済
53	521	三訪小学校	校舎	014	小学校	校舎	RC	3	1,922	1986	S61	33	新	-	-
54	2401	柘植小学校	校舎	001	小学校	校舎	RC	3	2,700	1977	S52	42	旧	済	-
55	2401	柘植小学校	職員更衣室	001-2	小学校	校舎	S	1	54	2001	H13	18	新	-	-
56	2401	柘植小学校	多目的トイレ、エレベーター	001-3	小学校	校舎	S	3	43	2001	H13	18	新	-	-
57	2401	柘植小学校	校舎	002	小学校	校舎	RC	2	1,479	1978	S53	41	旧	済	-
58	2401	柘植小学校	屋内運動場	003-1	小学校	体育館	RC	3	1,428	1978	S53	41	旧	済	済
59	2401	柘植小学校	校舎	003-2	小学校	校舎	RC	3	562	1978	S53	41	旧	済	済
60	2401	柘植小学校	校舎	003-3	小学校	校舎	RC	3	94	1987	S62	32	新	-	-
61	2401	柘植小学校	校舎	003-4	小学校	校舎	S	1	16	1987	S62	32	新	-	-
62	2402	西柘植小学校	校舎	001	小学校	校舎	RC	3	1,398	1980	S55	39	旧	済	-
63	2402	西柘植小学校	校舎	002	小学校	校舎	RC	2	2,053	1973	S48	46	旧	済	済
64	2402	西柘植小学校	屋内運動場	003	小学校	体育館	RC	1	448	1973	S48	46	旧	済	済



建物基本情報													構造躯体の健全性		
通し番号	学校調査番号	施設名	建物名	棟番号	用途区分		構造	階数	延床面積(m <sup>2</sup> )	建築年度		築年数	耐震安全性		
					学校種別	建物用途				西暦	和暦		基準	診断	補強
65	2402	西柘植小学校	倉庫	005-1	小学校	体育館	S	1	28	1980	S55	39	旧	-	-
66	2402	西柘植小学校	倉庫	005-2	小学校	体育館	S	1	28	1988	S63	31	新	-	-
67	2403	壬生野小学校	校舎	001-1	小学校	校舎	RC	2	1,813	1968	S43	51	旧	済	-
68	2403	壬生野小学校	校舎	001-2	小学校	校舎	S	1	10	1994	H6	25	新	-	-
69	2403	壬生野小学校	校舎	002	小学校	校舎	RC	3	1,637	1981	S56	38	旧	済	-
70	2403	壬生野小学校	屋内運動場	008-1	小学校	体育館	RC	2	1,061	1983	S58	36	新	-	-
71	2403	壬生野小学校	地域・学校連携施設	008-2	小学校	体育館	RC	2	352	1983	S58	36	新	-	-
72	2403	壬生野小学校	校舎	009	小学校	校舎	S	1	331	1983	S58	36	新	-	-
73	2403	壬生野小学校	校舎	011	小学校	校舎	RC	3	381	1992	H4	27	新	-	-
74	2407	島ヶ原小学校	校舎	007	小学校	校舎	RC	2	2,862	2004	H16	15	新		
75	2407	島ヶ原小学校	屋内運動場	008	小学校	体育館	RC	2	729	2004	H16	15	新		
76	2405	玉滝小学校	校舎	013	小学校	校舎	RC	3	2,597	1985	S60	34	新	-	-
77	2405	玉滝小学校	屋内運動場	014	小学校	体育館	RC	2	1,053	1986	S61	33	新	-	-
78	2405	玉滝小学校	地域・学校連携施設	015	小学校	体育館	RC	2	217	1986	S61	33	新	-	-
79	524	阿山小学校	校舎	011	小学校	校舎	RC	3	888	1981	S56	38	旧	済	済
80	524	阿山小学校	屋内運動場	013	小学校	体育館	RC	2	1,477	1997	H9	22	新	-	-
81	524	阿山小学校	地域・学校連携施設	014	小学校	体育館	RC	2	283	1997	H9	22	新	-	-
82	524	阿山小学校	校舎	023	小学校	校舎	RC	3	3,503	2014	H26	5	新	-	-
83	2410	大山田小学校	校舎	001	小学校	校舎	RC	1	4,916	2004	H16	15	新	-	-
84	2410	大山田小学校	地域・学校連携施設	002	小学校	校舎	RC	1	391	2004	H16	15	新	-	-
85	2410	大山田小学校	屋内運動場	010-1	小学校	体育館	RC	1	922	1996	H8	23	新	-	-
86	2410	大山田小学校	地域・学校連携施設	010-2	小学校	体育館	RC	1	240	1996	H8	23	新	-	-
87	2505	青山小学校	校舎	016	小学校	校舎	RC	3	7,334	2004	H16	15	新	-	-
88	2505	青山小学校	屋内運動場	017	小学校	体育館	RC	2	1,362	2005	H17	14	新	-	-
89	3751	崇広中学校	屋内運動場	014-1	中学校	体育館	RC	2	1,302	1972	S47	47	旧	済	済
90	3751	崇広中学校	部室	014-2	中学校	体育館	RC	1	46	1972	S47	47	旧	済	済
91	3751	崇広中学校	校舎	015	中学校	校舎	RC	3	1,679	1979	S54	40	旧	済	-
92	3751	崇広中学校	校舎	019-1	中学校	校舎	RC	3	2,630	1999	H11	20	新		
93	3751	崇広中学校	校舎	019-2	中学校	校舎	RC	3	2,025	2000	H12	19	新		
94	3751	崇広中学校	地域・学校連携施設	019-3	中学校	校舎	RC	1	350	2000	H12	19	新		
95	3753	緑ヶ丘中学校	校舎	020	中学校	校舎	RC	3	2,502	1974	S49	45	旧	済	済
96	3753	緑ヶ丘中学校	校舎	020-1	中学校	校舎	RC	3	278	1983	S58	36	新	-	-
97	3753	緑ヶ丘中学校	エレベーター	020-2	中学校	校舎	RC	3	22	2006	H18	13	新	-	-
98	3753	緑ヶ丘中学校	校舎	024	中学校	校舎	RC	2	502	1976	S51	43	旧	済	済
99	3753	緑ヶ丘中学校	灯油庫	024-1	中学校	校舎	S	1	7	1999	H11	20	新	-	-
100	3753	緑ヶ丘中学校	校舎	025	中学校	校舎	RC	1	268	1976	S51	43	旧	-	-
101	3753	緑ヶ丘中学校	校舎	026	中学校	校舎	RC	3	1,450	1978	S53	41	旧	済	済
102	3753	緑ヶ丘中学校	屋内運動場	033	中学校	体育館	RC	2	1,560	2011	H23	8	新	-	-
103	3758	城東中学校	校舎	001	中学校	校舎	RC	2	6,038	2008	H20	11	新	-	-
104	3758	城東中学校	屋内運動場	001-1	中学校	体育館	RC	2	1,519	2008	H20	11	新	-	-
105	3758	城東中学校	武道場	002	中学校	武道場	S	1	345	2008	H20	11	新	-	-
106	3759	上野南中学校	校舎	001	中学校	校舎	RC	2	5,317	2011	H23	8	新	-	-
107	3759	上野南中学校	屋内運動場	001-1	中学校	体育館	RC	2	1,482	2011	H23	8	新	-	-

建物基本情報													構造躯体の健全性		
通し番号	学校調査番号	施設名	建物名	棟番号	用途区分		構造	階数	延床面積(m <sup>2</sup> )	建築年度		築年数	耐震安全性		
					学校種別	建物用途				西暦	和暦		基準	診断	補強
108	3760	上野南中学校	武道場	002	中学校	武道場	S	1	330	2011	H23	8	新	-	-
109	4951	柘植中学校	校舎	001	中学校	校舎	RC	3	2,464	1981	S56	38	旧 <sup>*</sup>	-	-
110	4951	柘植中学校	校舎	002	中学校	校舎	S	1	194	1981	S56	38	旧	-	-
111	4951	柘植中学校	校舎	003	中学校	校舎	RC	2	1,739	1982	S57	37	新	-	-
112	4951	柘植中学校	屋内運動場	004	中学校	体育館	RC	2	1,200	1982	S57	37	新	-	-
113	4952	霊峰中学校	校舎	001-1	中学校	校舎	RC	3	2,984	1978	S53	41	旧	済	-
114	4952	霊峰中学校	校舎	004	中学校	校舎	RC	2	612	1979	S54	40	旧	済	-
115	4952	霊峰中学校	屋内運動場	007-1	中学校	体育館	RC	2	1,036	1985	S60	34	新	-	-
116	4952	霊峰中学校	クラブハウス	007-2	中学校	体育館	RC	2	376	1985	S60	34	新	-	-
117	4952	霊峰中学校	校舎	010-1	中学校	校舎	RC	3	563	1986	S61	33	新	-	-
118	4952	霊峰中学校	校舎	010-2	中学校	校舎	RC	3	236	1990	H2	29	新	-	-
119	4952	霊峰中学校	校舎	013	中学校	校舎	S	3	244	2004	H16	15	新	-	-
120	4956	島ヶ原中学校	屋内運動場	009-1	中学校	体育館	RC	2	1,161	1988	S63	31	新	-	-
121	4956	島ヶ原中学校	地域・学校連携施設	009-2	中学校	体育館	RC	2	395	1988	S63	31	新	-	-
122	4956	島ヶ原中学校	用具庫	010	中学校	体育館	S	1	198	1989	H元	30	新	-	-
123	4956	島ヶ原中学校	校舎	014	中学校	校舎	RC	2	2,012	2004	H16	15	新	-	-
124	4958	阿山中学校	校舎	001-1	中学校	校舎	RC	2	1,110	1973	S48	46	旧	済	済
125	4958	阿山中学校	校舎	001-2	中学校	校舎	RC	2	1,193	1973	S48	46	旧	済	済
126	4958	阿山中学校	校舎	001-3	中学校	校舎	S	2	328	2002	H14	17	新	-	-
127	4958	阿山中学校	校舎	002	中学校	校舎	RC	2	1,738	1973	S48	46	旧	済	-
128	4958	阿山中学校	校舎	003	中学校	校舎	RC	1	290	1973	S48	46	旧	済	-
129	4958	阿山中学校	校舎	004	中学校	校舎	RC	1	54	1973	S48	46	旧	-	-
130	4958	阿山中学校	屋内運動場	009	中学校	体育館	RC	2	1,498	1974	S49	45	旧	済	-
131	4957	大山田中学校	校舎	001-1	中学校	校舎	RC	3	1,228	1968	S43	51	旧	済	済
132	4957	大山田中学校	校舎	001-2	中学校	校舎	RC	3	1,995	1969	S44	50	旧	済	済
133	4957	大山田中学校	校舎	002	中学校	校舎	RC	1	378	1968	S43	51	旧	-	-
134	4957	大山田中学校	屋内運動場	004	中学校	体育館	S	2	1,020	1969	S44	50	旧	済	済
135	4957	大山田中学校	校舎	011	中学校	校舎	RC	3	799	1992	H4	27	新	-	-
136	4957	大山田中学校	エレベーター	015	中学校	校舎	S	1	12	2000	H12	19	新	-	-
137	4957	大山田中学校	多目的トイレ	016	中学校	校舎	S	1	9	2000	H12	19	新	-	-
138	5001	青山中学校	校舎	001	中学校	校舎	RC	2	2,431	1983	S58	36	新	-	-
139	5001	青山中学校	校舎	002	中学校	校舎	RC	2	1,964	1983	S58	36	新	-	-
140	5001	青山中学校	校舎	003	中学校	校舎	S	1	361	1983	S58	36	新	-	-
141	5001	青山中学校	屋内運動場	004	中学校	体育館	RC	2	1,535	1983	S58	36	新	-	-
142	5001	青山中学校	食堂棟	005-1	中学校	校舎	RC	1	584	1983	S58	36	新	-	-
143	5001	青山中学校	用務員室	005-2	中学校	校舎	RC	1	84	1983	S58	36	新	-	-
144	5001	青山中学校	食料保管室	005-3	中学校	校舎	S	1	14	2006	H18	13	新	-	-
145	5001	青山中学校	武道場	024	中学校	武道場	S	1	425	1991	H3	28	新	-	-
146	5001	青山中学校	校舎	025	中学校	校舎	RC	2	374	1992	H4	27	新	-	-
147	5001	青山中学校	校舎	027	中学校	校舎	S	1	162	1995	H7	24	新	-	-

※手引きに基づいて1981年以前に建築されている建物は旧耐震としているが、柘植中学校（棟番号：001）は、新耐震基準の建物である。

### 3-3. 構造躯体以外の劣化状況の調査・評価について

「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（文部科学省）」に基づき、構造躯体以外（屋根・屋上、外壁、内部仕上げ、電気設備、機械設備）の劣化状況を調査し、A～D判定の4段階で評価した結果を表に示します。

本計画の対象施設である147棟のうち、64棟は、いずれの部位の劣化状況もA評価（概ね良好）またはB評価（部分的に劣化）であり、比較的良好な状況が保たれています。

なお、残りの83棟は、いずれかの部位の劣化状況がC評価（広範囲に劣化）またはD評価（早急に対応する必要がある）であり、早急な補修が必要な状態です。このうち、23棟は健全度が50点以下であり、特に劣化が進んでいることから、改修等の時期を踏まえた上で、優先的な補修が求められます。

表：劣化状況評価

通し 番号	学校 調査 番号	施設名	建物名	棟番号	用途区分		構造	階数	延床 面積 (㎡)	建築年度		築年 数	劣化状況評価					健全度 (100点 満点)
					学校種 別	建物用 途				西暦	和暦		屋根・ 屋上	外 壁	内 部 仕 上	電 気 設 備	機 械 設 備	
1	501	上野東小学校	屋内運動場	012	小学校	体育館	S	1	1,146	1987	S62	32	B	A	A	A	A	98
2	501	上野東小学校	校舎	017	小学校	校舎	RC	2	4,478	2006	H18	13	C	A	C	A	A	73
3	501	上野東小学校	校舎	017-1	小学校	校舎	RC	2	3,582	2007	H19	12	B	B	C	A	A	68
4	502	上野西小学校	屋内運動場	006	小学校	体育館	RC	2	1,406	1965	S40	54	A	A	A	A	B	97
5	502	上野西小学校	校舎	011-1	小学校	校舎	W	2	153	1995	H7	24	A	A	B	A	B	88
6	502	上野西小学校	校舎	011-2	小学校	校舎	W	2	153	1995	H7	24	A	A	B	A	B	88
7	502	上野西小学校	校舎	011-3	小学校	校舎	W	2	322	1995	H7	24	A	A	B	A	B	88
8	502	上野西小学校	校舎	011-4	小学校	校舎	W	2	308	1995	H7	24	A	A	B	A	B	88
9	502	上野西小学校	校舎	011-5	小学校	校舎	W	2	322	1995	H7	24	A	A	C	A	B	75
10	502	上野西小学校	校舎	011-6	小学校	校舎	W	2	308	1995	H7	24	A	A	B	A	B	88
11	502	上野西小学校	校舎	011-7	小学校	校舎	W	2	162	1995	H7	24	A	A	B	A	B	88
12	502	上野西小学校	校舎	011-8	小学校	校舎	W	2	149	1995	H7	24	A	A	B	A	B	88
13	502	上野西小学校	校舎	012-1	小学校	校舎	RC	2	455	1995	H7	24	A	A	B	A	B	88
14	502	上野西小学校	校舎	012-2	小学校	校舎	RC	2	455	1995	H7	24	A	A	B	A	B	88
15	502	上野西小学校	校舎	012-3	小学校	校舎	RC	2	455	1995	H7	24	A	A	B	A	B	88
16	502	上野西小学校	校舎	012-4	小学校	校舎	RC	2	958	1995	H7	24	C	B	B	A	B	75
17	502	上野西小学校	校舎	013	小学校	校舎	W	2	1,032	1996	H8	23	A	A	B	A	B	88
18	502	上野西小学校	校舎	014	小学校	校舎	RC	2	246	1996	H8	23	A	A	B	A	B	88
19	502	上野西小学校	校舎	016	小学校	校舎	S	2	642	2013	H25	6	A	A	A	A	A	100
20	503	久米小学校	屋内運動場	008	小学校	体育館	S	1	546	1978	S53	41	A	C	C	A	B	57
21	503	久米小学校	校舎	012-1	小学校	校舎	RC	2	202	2002	H14	17	A	A	A	A	A	100
22	503	久米小学校	校舎	012-2	小学校	校舎	W	2	1,629	2002	H14	17	B	A	A	A	A	98
23	503	久米小学校	校舎	012-3	小学校	校舎	RC	2	810	2003	H15	16	A	B	A	A	A	93
24	503	久米小学校	校舎	012-4	小学校	校舎	W	2	1,344	2003	H15	16	A	A	B	A	A	91
25	506	上野北小学校	屋内運動場	010	小学校	体育館	S	1	532	1975	S50	44	A	A	B	A	C	83
26	506	上野北小学校	校舎	019	小学校	校舎	RC	3	3,270	2018	H30	1	A	A	A	A	A	100
27	508	府中小学校	校舎	014	小学校	校舎	RC	3	2,228	1984	S59	35	B	C	B	A	B	68

A : 概ね良好      C : 広範囲に劣化  
B : 部分的に劣化      D : 早急に対応する必要がある

建物基本情報													劣化状況評価					
通し 番号	学校 調査 番号	施設名	建物名	棟番号	用途区分		構造	階数	延床 面積 (㎡)	建築年度		築年 数	屋根・ 屋上	外 壁	内 部 仕 上	電 気 設 備	機 械 設 備	健全度 (100点 満点)
					学校種別	建物用途				西暦	和暦							
28	508	府中小学校	校舎	014-1	小学校	校舎	RC	1	41	1991	H3	28	A	A	A	A	B	97
29	508	府中小学校	エレベーター	014-2	小学校	校舎	S	3	45	2011	H23	8	A	A	A	A	B	97
30	508	府中小学校	屋内運動場	020	小学校	体育館	S	1	629	1982	S57	37	C	B	B	A	A	78
31	509	中瀬小学校	校舎	001-1	小学校	校舎	RC	3	1,799	1973	S48	46	C	A	C	A	C	65
32	509	中瀬小学校	校舎	001-2	小学校	校舎	RC	3	192	1979	S54	40	A	A	C	A	A	78
33	509	中瀬小学校	校舎	001-3	小学校	校舎	RC	3	282	1982	S57	37	A	A	C	A	A	78
34	509	中瀬小学校	屋内運動場	005	小学校	体育館	S	2	482	1973	S48	46	A	B	B	A	A	84
35	509	中瀬小学校	倉庫	005-2	小学校	体育館	S	1	35	1989	H元	30	A	A	A	A	A	100
36	510	友生小学校	校舎	017-1	小学校	校舎	RC	2	3,289	2004	H16	15	B	B	B	A	B	78
37	510	友生小学校	校舎	017-2	小学校	校舎	W	2	3,472	2004	H16	15	A	B	C	A	B	67
38	510	友生小学校	校舎	017-3	小学校	校舎	S	2	77	2004	H16	15	A	A	A	A	A	100
39	510	友生小学校	屋内運動場	017-4	小学校	体育館	RC	2	1,027	2005	H17	14	A	A	A	A	A	100
40	510	友生小学校	校舎	017-5	小学校	校舎	S	1	258	2008	H20	11	A	A	A	A	A	100
41	510	友生小学校	校舎	017-6	小学校	校舎	S	2	1,182	2009	H21	10	A	A	A	A	A	100
42	516	依那古小学校	校舎	001	小学校	校舎	RC	3	2,395	1978	S53	41	D	C	C	A	B	50
43	516	依那古小学校	屋内運動場	006	小学校	体育館	S	1	563	1987	S62	32	D	C	B	A	A	66
44	518	神戸小学校	校舎	001	小学校	校舎	RC	3	1,655	1956	S31	63	C	C	C	B	C	45
45	518	神戸小学校	校舎	002	小学校	校舎	RC	2	480	1956	S31	63	C	C	C	A	C	48
46	518	神戸小学校	屋内運動場	009	小学校	体育館	S	1	563	1986	S61	33	C	C	B	A	A	68
47	523	成和東小学校	校舎	001-1	小学校	校舎	RC	3	1,739	1975	S50	44	A	A	A	A	A	100
48	523	成和東小学校	校舎	001-2	小学校	校舎	S	2	48	2015	H27	4	A	A	A	A	A	100
49	523	成和東小学校	屋内運動場	007	小学校	体育館	S	1	563	1985	S60	34	B	A	A	A	B	95
50	522	成和西小学校	校舎	013	小学校	校舎	RC	3	1,747	1985	S60	34	C	C	B	A	B	65
51	522	成和西小学校	屋内運動場	016	小学校	体育館	S	1	563	1987	S62	32	D	C	B	A	A	66
52	521	三訪小学校	屋内運動場	011	小学校	体育館	S	1	532	1981	S56	38	C	B	A	A	A	88
53	521	三訪小学校	校舎	014	小学校	校舎	RC	3	1,922	1986	S61	33	C	C	B	A	A	68
54	2401	柘植小学校	校舎	001	小学校	校舎	RC	3	2,700	1977	S52	42	B	B	C	C	C	53
55	2401	柘植小学校	職員更衣室	001-2	小学校	校舎	S	1	54	2001	H13	18	B	B	C	C	C	53
56	2401	柘植小学校	多目的トイレ、エレベーター	001-3	小学校	校舎	S	3	43	2001	H13	18	B	B	C	C	C	53
57	2401	柘植小学校	校舎	002	小学校	校舎	RC	2	1,479	1978	S53	41	B	C	C	C	C	43
58	2401	柘植小学校	屋内運動場	003-1	小学校	体育館	RC	3	1,428	1978	S53	41	D	C	C	C	C	37
59	2401	柘植小学校	校舎	003-2	小学校	校舎	RC	3	562	1978	S53	41	D	C	C	C	C	37
60	2401	柘植小学校	校舎	003-3	小学校	校舎	RC	3	94	1987	S62	32	D	C	C	C	C	37
61	2401	柘植小学校	校舎	003-4	小学校	校舎	S	1	16	1987	S62	32	D	C	C	C	C	37
62	2402	西柘植小学校	校舎	001	小学校	校舎	RC	3	1,398	1980	S55	39	B	C	B	B	B	65
63	2402	西柘植小学校	校舎	002	小学校	校舎	RC	2	2,053	1973	S48	46	B	B	C	C	C	53
64	2402	西柘植小学校	屋内運動場	003	小学校	体育館	RC	1	448	1973	S48	46	B	C	C	C	C	43
65	2402	西柘植小学校	倉庫	005-1	小学校	体育館	S	1	28	1980	S55	39	B	C	C	C	C	43
66	2402	西柘植小学校	倉庫	005-2	小学校	体育館	S	1	28	1988	S63	31	B	C	C	C	C	43
67	2403	壬生野小学校	校舎	001-1	小学校	校舎	RC	2	1,813	1968	S43	51	B	A	B	A	C	81
68	2403	壬生野小学校	校舎	001-2	小学校	校舎	S	1	10	1994	H6	25	A	A	A	A	C	93
69	2403	壬生野小学校	校舎	002	小学校	校舎	RC	3	1,637	1981	S56	38	B	C	B	A	C	64
70	2403	壬生野小学校	屋内運動場	008-1	小学校	体育館	RC	2	1,061	1983	S58	36	B	B	B	A	A	81
71	2403	壬生野小学校	地域・学校連携施設	008-2	小学校	体育館	RC	2	352	1983	S58	36	B	B	B	A	A	81
72	2403	壬生野小学校	校舎	009	小学校	校舎	S	1	331	1983	S58	36	C	A	A	A	C	88
73	2403	壬生野小学校	校舎	011	小学校	校舎	RC	3	381	1992	H4	27	A	A	B	A	C	83

A : 概ね良好      C : 広範囲に劣化  
B : 部分的に劣化      D : 早急に対応する必要がある

建物基本情報													劣化状況評価					
通し 番号	学校 調査 番号	施設名	建物名	棟番号	用途区分		構造	階数	延床 面積 (㎡)	建築年度		築年 数	屋根・ 屋上	外 壁	内 部 仕 上	電 気 設 備	機 械 設 備	健全度 (100点 満点)
					学校種 別	建物用 途				西暦	和暦							
73	2403	壬生野小学校	校舎	011	小学校	校舎	RC	3	381	1992	H4	27	A	A	B	A	C	83
74	2407	島ヶ原小学校	校舎	007	小学校	校舎	RC	2	2,862	2004	H16	15	A	A	A	A	A	100
75	2407	島ヶ原小学校	屋内運動場	008	小学校	体育館	RC	2	729	2004	H16	15	A	A	A	A	A	100
76	2405	玉滝小学校	校舎	013	小学校	校舎	RC	3	2,597	1985	S60	34	B	C	C	A	B	55
77	2405	玉滝小学校	屋内運動場	014	小学校	体育館	RC	2	1,053	1986	S61	33	C	C	C	A	B	52
78	2405	玉滝小学校	地域・学校連携施設	015	小学校	体育館	RC	2	217	1986	S61	33	C	C	B	A	A	68
79	524	阿山小学校	校舎	011	小学校	校舎	RC	3	888	1981	S56	38	A	A	A	A	B	97
80	524	阿山小学校	屋内運動場	013	小学校	体育館	RC	2	1,477	1997	H9	22	A	B	B	A	B	81
81	524	阿山小学校	地域・学校連携施設	014	小学校	体育館	RC	2	283	1997	H9	22	A	B	B	A	B	81
82	524	阿山小学校	校舎	023	小学校	校舎	RC	3	3,503	2014	H26	5	A	B	A	A	A	93
83	2410	大山田小学校	校舎	001	小学校	校舎	RC	1	4,916	2004	H16	15	B	A	A	A	A	98
84	2410	大山田小学校	地域・学校連携施設	002	小学校	校舎	RC	1	391	2004	H16	15	A	A	A	A	A	100
85	2410	大山田小学校	屋内運動場	010-1	小学校	体育館	RC	1	922	1996	H8	23	C	B	B	B	B	72
86	2410	大山田小学校	地域・学校連携施設	010-2	小学校	体育館	RC	1	240	1996	H8	23	C	B	B	B	B	72
87	2505	青山小学校	校舎	016	小学校	校舎	RC	3	7,334	2004	H16	15	C	A	C	A	B	70
88	2505	青山小学校	屋内運動場	017	小学校	体育館	RC	2	1,362	2005	H17	14	C	A	C	A	A	73
89	3751	崇広中学校	屋内運動場	014-1	中学校	体育館	RC	2	1,302	1972	S47	47	A	B	C	C	C	55
90	3751	崇広中学校	部室	014-2	中学校	体育館	RC	1	46	1972	S47	47	A	B	C	C	C	55
91	3751	崇広中学校	校舎	015	中学校	校舎	RC	3	1,679	1979	S54	40	B	B	C	C	C	53
92	3751	崇広中学校	校舎	019-1	中学校	校舎	RC	3	2,630	1999	H11	20	A	B	B	B	B	77
93	3751	崇広中学校	校舎	019-2	中学校	校舎	RC	3	2,025	2000	H12	19	A	B	A	A	A	93
94	3751	崇広中学校	地域・学校連携施設	019-3	中学校	校舎	RC	1	350	2000	H12	19	A	B	A	A	A	93
95	3753	緑ヶ丘中学校	校舎	020	中学校	校舎	RC	3	2,502	1974	S49	45	C	C	C	C	C	40
96	3753	緑ヶ丘中学校	校舎	020-1	中学校	校舎	RC	3	278	1983	S58	36	C	C	C	C	C	40
97	3753	緑ヶ丘中学校	エレベーター	020-2	中学校	校舎	RC	3	22	2006	H18	13	C	C	C	C	C	40
98	3753	緑ヶ丘中学校	校舎	024	中学校	校舎	RC	2	502	1976	S51	43	B	B	C	C	C	53
99	3753	緑ヶ丘中学校	灯油庫	024-1	中学校	校舎	S	1	7	1999	H11	20	B	B	C	C	C	53
100	3753	緑ヶ丘中学校	校舎	025	中学校	校舎	RC	1	268	1976	S51	43	C	C	C	C	C	40
101	3753	緑ヶ丘中学校	校舎	026	中学校	校舎	RC	3	1,450	1978	S53	41	C	C	C	C	C	40
102	3753	緑ヶ丘中学校	屋内運動場	033	中学校	体育館	RC	2	1,560	2011	H23	8	A	B	A	A	A	93
103	3758	城東中学校	校舎	001	中学校	校舎	RC	2	6,038	2008	H20	11	B	B	A	A	A	91
104	3758	城東中学校	屋内運動場	001-1	中学校	体育館	RC	2	1,519	2008	H20	11	A	A	A	A	A	100
105	3758	城東中学校	武道場	002	中学校	武道場	S	1	345	2008	H20	11	A	A	A	A	A	100
106	3759	上野南中学校	校舎	001	中学校	校舎	RC	2	5,317	2011	H23	8	B	B	A	A	A	91
107	3759	上野南中学校	屋内運動場	001-1	中学校	体育館	RC	2	1,482	2011	H23	8	A	A	A	A	A	100
108	3760	上野南中学校	武道場	002	中学校	武道場	S	1	330	2011	H23	8	A	A	A	A	A	100
109	4951	柘植中学校	校舎	001	中学校	校舎	RC	3	2,464	1981	S56	38	B	B	B	B	B	75
110	4951	柘植中学校	校舎	002	中学校	校舎	S	1	194	1981	S56	38	B	C	B	B	B	65
111	4951	柘植中学校	校舎	003	中学校	校舎	RC	2	1,739	1982	S57	37	C	B	B	B	B	72
112	4951	柘植中学校	屋内運動場	004	中学校	体育館	RC	2	1,200	1982	S57	37	C	C	B	B	B	62
113	4952	霊峰中学校	校舎	001-1	中学校	校舎	RC	3	2,984	1978	S53	41	C	B	C	C	C	50
114	4952	霊峰中学校	校舎	004	中学校	校舎	RC	2	612	1979	S54	40	B	B	C	C	C	53
115	4952	霊峰中学校	屋内運動場	007-1	中学校	体育館	RC	2	1,036	1985	S60	34	D	C	B	B	B	59
116	4952	霊峰中学校	クラブハウス	007-2	中学校	体育館	RC	2	376	1985	S60	34	D	C	B	B	B	59
117	4952	霊峰中学校	校舎	010-1	中学校	校舎	RC	3	563	1986	S61	33	B	B	B	B	B	75
118	4952	霊峰中学校	校舎	010-2	中学校	校舎	RC	3	236	1990	H2	29	B	B	B	B	B	75

A : 概ね良好      C : 広範囲に劣化  
B : 部分的に劣化      D : 早急に対応する必要がある

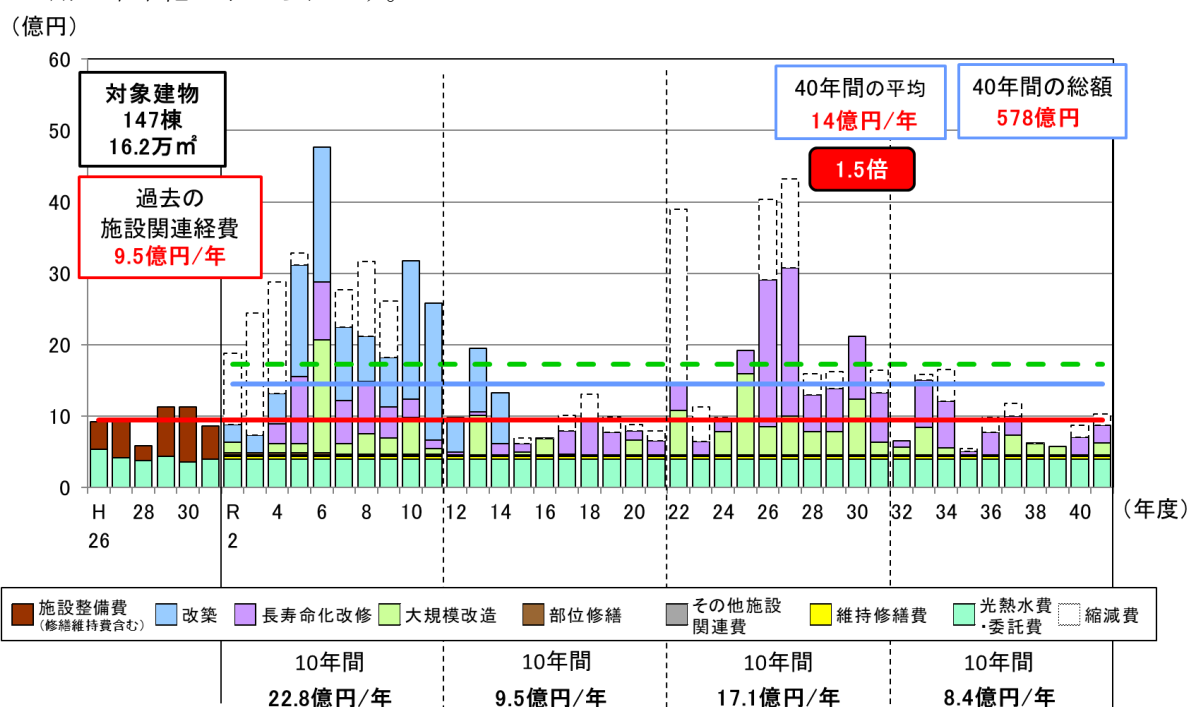
建物基本情報													劣化状況評価					
通し 番号	学校 調査 番号	施設名	建物名	棟番号	用途区分		構造	階数	延床 面積 (㎡)	建築年度		築年 数	屋根・ 屋上	外 壁	内 部 仕 上	電 気 設 備	機 械 設 備	健全度 (100点 満点)
					学校種別	建物用途				西暦	和暦							
119	4952	霊峰中学校	校舎	013	中学校	校舎	S	3	244	2004	H16	15	B	A	A	A	A	98
120	4956	島ヶ原中学校	屋内運動場	009-1	中学校	体育館	RC	2	1,161	1988	S63	31	A	A	B	B	B	84
121	4956	島ヶ原中学校	地域・学校連携 施設	009-2	中学校	体育館	RC	2	395	1988	S63	31	A	A	B	B	B	84
122	4956	島ヶ原中学校	用具庫	010	中学校	体育館	S	1	198	1989	H元	30	B	B	B	B	B	75
123	4956	島ヶ原中学校	校舎	014	中学校	校舎	RC	2	2,012	2004	H16	15	A	A	A	A	A	100
124	4958	阿山中学校	校舎	001-1	中学校	校舎	RC	2	1,110	1973	S48	46	B	B	C	C	C	53
125	4958	阿山中学校	校舎	001-2	中学校	校舎	RC	2	1,193	1973	S48	46	B	B	C	C	C	53
126	4958	阿山中学校	校舎	001-3	中学校	校舎	S	2	328	2002	H14	17	B	B	A	A	A	91
127	4958	阿山中学校	校舎	002	中学校	校舎	RC	2	1,738	1973	S48	46	B	B	C	C	C	53
128	4958	阿山中学校	校舎	003	中学校	校舎	RC	1	290	1973	S48	46	B	B	C	C	C	53
129	4958	阿山中学校	校舎	004	中学校	校舎	RC	1	54	1973	S48	46	B	B	C	C	C	53
130	4958	阿山中学校	屋内運動場	009	中学校	体育館	RC	2	1,498	1974	S49	45	D	B	C	C	C	48
131	4957	大山田中学校	校舎	001-1	中学校	校舎	RC	3	1,228	1968	S43	51	C	C	C	C	C	40
132	4957	大山田中学校	校舎	001-2	中学校	校舎	RC	3	1,995	1969	S44	50	C	C	C	C	C	40
133	4957	大山田中学校	校舎	002	中学校	校舎	RC	1	378	1968	S43	51	C	C	C	C	C	40
134	4957	大山田中学校	屋内運動場	004	中学校	体育館	S	2	1,020	1969	S44	50	B	B	C	C	C	53
135	4957	大山田中学校	校舎	011	中学校	校舎	RC	3	799	1992	H4	27	B	B	B	B	B	75
136	4957	大山田中学校	エレベーター	015	中学校	校舎	S	1	12	2000	H12	19	C	C	C	C	C	40
137	4957	大山田中学校	多目的トイレ	016	中学校	校舎	S	1	9	2000	H12	19	C	C	C	C	C	40
138	5001	青山中学校	校舎	001	中学校	校舎	RC	2	2,431	1983	S58	36	C	C	B	B	B	62
139	5001	青山中学校	校舎	002	中学校	校舎	RC	2	1,964	1983	S58	36	C	C	B	B	B	62
140	5001	青山中学校	校舎	003	中学校	校舎	S	1	361	1983	S58	36	B	B	B	B	B	75
141	5001	青山中学校	屋内運動場	004	中学校	体育館	RC	2	1,535	1983	S58	36	B	C	B	B	B	65
142	5001	青山中学校	食堂棟	005-1	中学校	校舎	RC	1	584	1983	S58	36	B	C	B	B	B	65
143	5001	青山中学校	用務員室	005-2	中学校	校舎	RC	1	84	1983	S58	36	B	C	B	B	B	65
144	5001	青山中学校	食料保管室	005-3	中学校	校舎	S	1	14	2006	H18	13	B	C	B	B	B	65
145	5001	青山中学校	武道場	024	中学校	武道場	S	1	425	1991	H3	28	C	C	B	B	B	62
146	5001	青山中学校	校舎	025	中学校	校舎	RC	2	374	1992	H4	27	B	B	B	B	B	75
147	5001	青山中学校	校舎	027	中学校	校舎	S	1	162	1995	H7	24	D	D	B	B	B	51

A : 概ね良好      C : 広範囲に劣化  
B : 部分的に劣化      D : 早急に対応する必要がある

### 3-4. 今後の維持・更新コスト

本市の学校施設の維持・更新コストについて、長寿命化事業を行った場合に必要な費用を「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（文部科学省）」に基づいて試算すると、2020年度（令和2年度）からの40年間で総額578億円、年平均14億円が必要になる試算されます。これは2014年度（平成26年度）から2018年度（平成30年度）までに要した施設関連経費の1.5倍の費用に相当します。

学校施設の長寿命化を図ることで、従来型より維持・更新コストを縮減することができると思込られますが、工事時期に偏りが生じると想定されるため、優先順位を定めた上で、費用の平準化が求められます。



#### 【コスト試算条件（長寿命化型）】

基準年度	2019年度（令和元年度）
改築	更新周期（改築、要調査の建物）：50年
	更新周期（長寿命化する建物）：80年
長寿命化事業	工事期間：2年（実施年数より古い建物の改修を10年以内実施）
	改築単価：250,000円/㎡（出典：学校施設を取り巻く状況（文部科学省））
	※改築は、現状の施設規模での建替えを想定。
予防改修事業	改修周期：40年
	工事期間：2年（実施年数より古い建物の改修を10年以内実施）
部位修繕	改修単価：150,000円/㎡（改築単価の60%）
	改修周期：20年
	改修単価：62,500円/㎡（改築単価の25%）
（ただし、長寿命化事業の前後10年間に重なる場合は実施しない）	
D評価：今後5年以内実施	
C評価：今後10年以内実施	
（ただし、改築・長寿命化事業・予防改修事業を今後10年以内実施する場合は除く）	
A評価：今後10年以内の長寿命化事業から部位修繕相当額を差し引く	

※「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（文部科学省）」に基づいて試算。

図：今後の維持・更新（長寿命化型）

### 3-5. 老朽化状況の実態を踏まえた課題

---

「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（文部科学省）」に基づき、2020年度（令和2年度）からの40年間で必要になる1年当たりの維持・更新コストを試算すると14億円になることが見込まれ、過去の1年当たりの施設関連経費の実績値9.5億円を上回ることから、全ての施設の維持・更新に対応することが困難になると想定されます。このため、維持・更新コストを低減するには、中長期的に施設総量の縮減に取り組む必要があります。

この他に、以下の2つの問題を解消する必要があります。

- ① 旧耐震基準に則した建築物の改築周期を従来と同様に40年とした場合、2023年度（令和5年度）から2031年度（令和13年度）に改築が集中し、維持・更新コストが一時的に大きくなる。
- ② 2043年度（令和25年度）から2048年度（令和30年度）には長寿命化事業及び予防改修事業が集中し、維持・更新コストが一時的に大きくなる。

これらのことから、上記2つの問題に留意した上で、1年当たりに必要な維持・更新コストを平準化する改修周期の検討が必要です。



## 第4章 学校施設整備の基本的な方針

### 4-1. 学校施設の長寿命化計画の基本方針

本市では、目指すべき学校施設の姿、学校施設の老朽化状況、財政状況等を踏まえた上で、本計画の基本方針を以下の通り掲げ、これに基づいて学校施設の維持管理を行います。

#### 【本計画の基本方針】

- 学校施設の改修等を計画的かつ適切に行うことで躯体の耐用年数まで使用し、長寿命化に取り組みます。
- 耐震安全性が確保されている建物は、長寿命化の対象として維持管理を行います。
- 平屋建ての建物等の比較的簡易な建築物は、今後の建物利用の見通しを踏まえた上で、必要な場合は安全性確保のための改修を行い、長寿命化の対象として維持管理を行います。
- 良好な学習環境の確保を目指して、中長期的な視点で校区再編に取り組みます。なお、この取り組みは、学校施設の総量の適正化による財政負担の軽減効果も期待できます。

### 4-2. 学校施設の規模・配置計画等の方針

本市では、第2次伊賀市総合計画で、教育環境分野に関する具体的な取組として、校区再編事業に取り組み、複式学級を回避するとともに、適正な学校運営を行うとしており、2004年（平成16年）から「伊賀市上野地区校区再編計画（基本計画）」に基づいて、旧上野市を中心に校区再編を進めてきました。しかし、今後も人口減少・少子高齢化は進行すると想定されるため、近年の内に、伊賀市における学校教育と学校施設のあり方について再考する必要があります。

また、本計画の上位計画である「公共施設等総合管理計画（公共施設最適化計画）」では、2050年（令和32年）までに、小学校は76,054㎡、中学校は63,774㎡まで延床面積を削減する目標を掲げています。本計画は、上位計画を実現するための個別施設計画であることを鑑みると、学校施設の規模・施設数の適正化に取り組むことが求められます。

これらのことから、本市では、良好な教育環境の確保と適切な学校施設の規模・配置を、学校施設の統合を基本的な方策として取り組むことで実現します。具体的な統合計画は、今後、検討を進めますが、「伊賀市上野地区校区再編計画（基本計画）」における基本的な考え方を基本とすることとします。

なお、学校施設の統合は、市民生活に大きな影響を与えるため、市民のみなさんの意向や不安等を丁寧に聴取しながら、慎重に議論を進める必要があります。そのため、具体的な統合計画の作成は、本計画の計画期間内に実現することを目標とします。まずは、本計画の見直しの際に、統合計画の検討状況及び統合の方針・基本的な考え方を反映することを目標として検討を進めます。

表：校区再編に当たっての基本的な考え方

適正な学級規模	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 1学級 30人～35人を上限する。</li> <li>● 成長段階に応じた柔軟な対応（低学年では定員を少なく、高学年や中学生では多く設定）を行うことが望ましい。</li> </ul>
安全な通学手段の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 小学生においては、各地区（字）の基準地（集合場所・駅・路線バス停）から3km以上、中学生では5km以上は、スクールバス・公的交通機関による通学を原則とする。</li> <li>● ただし、徒歩・自転車通学における安全な通学方法、通学経路の確保やスクールバスの運行方法等については、今後、新しい学区単位での地区協議により検討する。</li> </ul>
小学校区と中学校区の関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 同一小学校区は、できるだけ、同一中学校区となるように考慮し、同一小学校区が二つの中学校区に分かれる場合は、多数と少数に分かれることのないよう一定集団で分かれるように配慮する。</li> </ul>

（出典：伊賀市上野地区校区再編計画（基本計画））

### 4-3. 改修等の基本的な方針

本市では、本計画の基本方針を踏まえて、改修等の基本的な方針を以下の通り設定し、学校施設の維持管理を行います。

【改修等の基本的な方針】	
目標使用年数	80年
予防保全の方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 耐震安全性が確保されている建物は、全て長寿命化の対象とします。</li> <li>● 学校施設を目標使用年数まで適切に維持管理するために、築20年・60年を目安に予防改修事業、築40年を目安に長寿命化事業を実施します。</li> <li>● 予防改修事業及び長寿命化事業の実施時期まで期間がある建物については、当面の間、部位修繕を行い老朽化状況の改善を図ります。</li> </ul>
	予防改修事業：築20年及び60年を目安に実施
	長寿命化事業：築40年を目安に実施

## 第5章 基本的な方針を踏まえた施設整備の水準等

### 5-1. 改修等の整備水準

本市の学校施設の統一的な整備水準について、以下の通り設定します。なお、実際の改修等は、本計画で設定した方針及び整備水準例をもとに具体的な検討を行います。

改修等の方針	
機能性	将来の機能向上や用途変更、学校規模適正化や学校開放等の地域による積極的な学校施設の活用等への対応力・柔軟性等
耐久性	耐候性、ライフサイクルコストへの配慮、外部鉄部の錆や軒裏天井の雨漏り等、本計画の劣化調査で多数の施設で劣化が確認された部位の根本的な改善等
メンテナンス性	点検・維持管理・改修更新等の容易性等
環境への配慮	断熱性能の向上等による環境負荷低減・省エネルギー化等
敷地全体の安全性	主な建物の改修周期に合わせた附属建物及び工作物の適切な修繕・更新等
改修等の整備水準例	
外部仕上	耐候性を持つ塗装、複層ガラス及び飛散防止フィルム等
内部仕上	内装の全面更新、木質化、耐久性の高い仕上・仕様、トイレの乾式化等
電気設備	受変電設備の容量アップ、LED照明への変更等
機械設備	省エネルギー型機器への変換、雨水利用等
附属建物・工作物	附属建物の必要性の検討、耐候性・メンテナンス性が向上する改修等

また、前述の整備水準の他に、対象施設の更新や改修の際には、今後、一層幅広くなると考えられる学校施設に対する社会的要請に対して、できる限り応えていく必要があります。そうした社会的要請については、対象施設の更新及び改修の際に合わせて検討していきます。

その他個別に検討が必要な事項	
ユニバーサルデザイン	エレベーター、多目的トイレ、思いやり駐車場の設置等
防災機能	自家発電設備、蓄電池、マンホールトイレの設置等
通信機能	Wi-Fiの導入等
環境機能	太陽光発電設備の設置等

## 5-2. 維持管理の項目・手法等

各学校施設の維持管理を効率的かつ効果的に実施するために、点検・評価の目的と周期を以下の通り設定します。

周期点検	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 不具合箇所を早期に発見するために実施する点検。</li> <li>● 建物自体の点検は、本計画の見直し・改定の際に、劣化状況調査として実施する。</li> <li>● 機械設備等の点検は、各機器の保守点検の際に実施する。</li> </ul>
日常点検	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 事故防止等の安全管理上、緊急性が高い項目について、日々施設を使う中で点検する。</li> <li>● 点検は、「学校施設の点検ハンドブック（平成27年12月）」を参考に実施する。</li> </ul>

周期点検の点検・評価の項目、調査の方法については、以下の通り設定します。

表：周期点検に関する点検項目

	仕様	調査項目
屋根・屋上	<input type="checkbox"/> アスファルト保護防水	・降雨時に雨漏りがある
	<input type="checkbox"/> アスファルト露出防水	・天井等に雨漏り痕がある
	<input type="checkbox"/> シート防水、塗膜防水	・防水層に膨れ・破れ等がある
	<input type="checkbox"/> 勾配屋根（長尺金属板、折板）	・笠木・立上り等に損傷がある
	<input type="checkbox"/> 勾配屋根（スレート、瓦類）	・樋やルーフトレインを目視点検できない
	<input type="checkbox"/> その他の屋根	・既存点検等で指摘がある
外壁	<input type="checkbox"/> 塗仕上げ	・鉄筋が見えている部分がある
	<input type="checkbox"/> タイル張り、石張り	・外壁から漏水がある
	<input type="checkbox"/> 金属系パネル	・塗装の剥がれ
	<input type="checkbox"/> コンクリート系パネル(ALC等)	・タイルや石が剥がれている
	<input type="checkbox"/> その他の外壁	・大きな亀裂がある
	<input type="checkbox"/> アルミ製サッシ	・窓・ドアの廻りで漏水がある
	<input type="checkbox"/> 鋼製サッシ	・窓・ドアに錆・腐食・変形がある
	<input type="checkbox"/> 断熱サッシ、省エネガラス	・外部手すり等に錆・腐食がある
		・既存点検で指摘がある。

	改修・点検項目	記録内容
内部 仕上	<input type="checkbox"/> 老朽改修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・改修及び点検等の実施年度</li> <li>・改修内容及び点検等による指摘事項</li> </ul>
	<input type="checkbox"/> エコ改修	
	<input type="checkbox"/> トイレ改修	
	<input type="checkbox"/> 法令適合	
	<input type="checkbox"/> 校内 LAN	
	<input type="checkbox"/> 空調設備	
	<input type="checkbox"/> 障害児等対策	
	<input type="checkbox"/> 防犯対策	
	<input type="checkbox"/> 構造体の耐震対策	
	<input type="checkbox"/> 非構造部材の耐震対策	
電気 設備	<input type="checkbox"/> 分電盤改修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・改修及び点検等の実施年度</li> <li>・改修内容及び点検等による指摘事項</li> </ul>
	<input type="checkbox"/> 配線等の敷設工事	
	<input type="checkbox"/> 昇降設備保守点検	
機械 設備	<input type="checkbox"/> 給水配管改修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・改修及び点検等の実施年度</li> <li>・改修内容及び点検等による指摘事項</li> </ul>
	<input type="checkbox"/> 排水管改修	
	<input type="checkbox"/> 消防設備の点検	

## 第6章 長寿命化の実施計画

### 6-1. 改修等の当面の順位付けと実施計画

本市では、当面、現行の施設整備計画を踏襲しつつ、安全性の向上に係る危険除去（防災機能強化）、統合に係る改修の実施を勘案して実施計画を設定します。

2021年度（令和3年度）から2024年度（令和6年度）の事業については、財政状況や社会情勢等を総合的に鑑みて、事業の実施順を決定します。また、実施計画に記載のない学校施設についても、不具合が確認された場合は適宜修繕を行います。

なお、2025年度（令和7年度）以降の改修等は、将来の校区再編の方向性を踏まえて優先的に改修等を行う学校施設を設定する方針とし、本計画の見直しの際に実施計画を更新することとします。

表：実施計画（2020年度（令和2年度）～2024年度（令和6年度））

年度	学校名	施設種類	事業名
2020年度 (令和2年度)	崇広中学校	屋内運動場	大規模改造（老朽）
	緑ヶ丘中学校	校舎	大規模改造（老朽） 防災機能強化
	青山中学校	武道場	防災機能強化
2021年度 (令和3年度)	久米小学校	屋内運動場	大規模改造（老朽）
	依那古小学校	校舎	長寿命化改良事業 (長寿命化事業)
		屋内運動場	
	城東中学校	武道場	防災機能強化
	上野南中学校	武道場	防災機能強化
	霊峰中学校	校舎	長寿命化改良事業 (長寿命化事業)
屋内運動場			
2024年度 (令和6年度)	阿山中学校	校舎	大規模改造（空調）
	大山田中学校	校舎	長寿命化改良事業 (長寿命化事業)

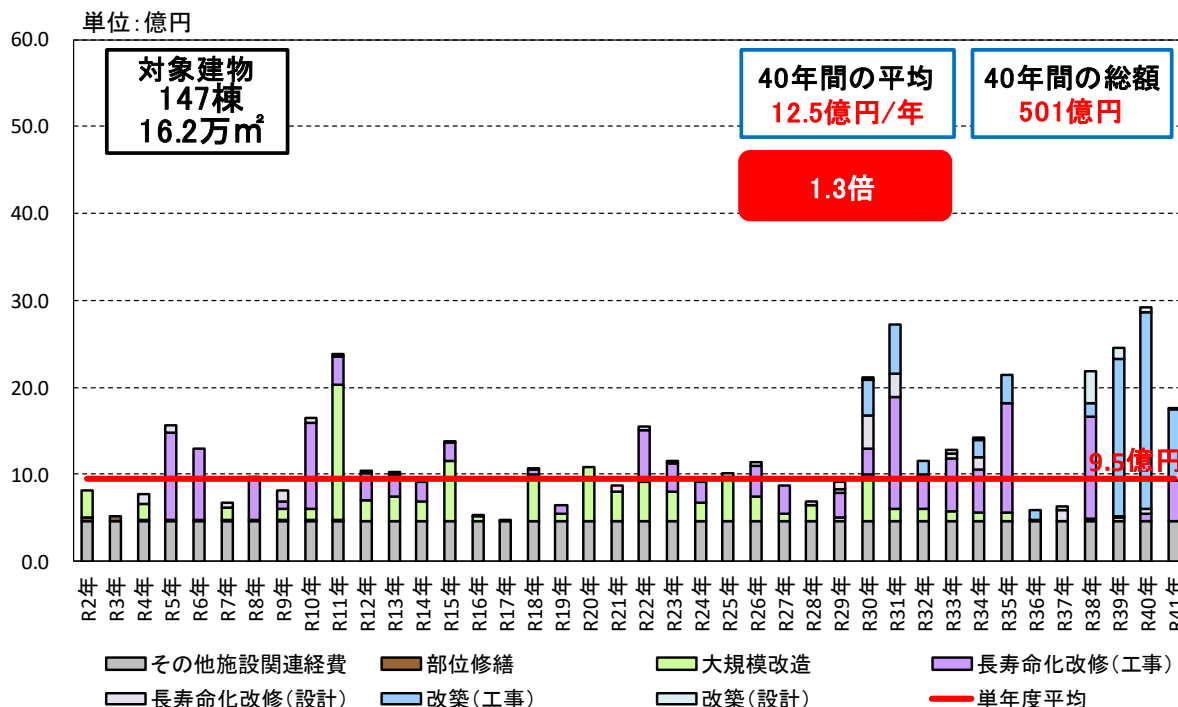
※2021年度（令和3年度）以降の学校施設名称の表記順は、伊賀市立学校施設設置条例の記載順に準ずる。

### 6-2. 長寿命化のコストの見通し、長寿命化の効果

本市では、従来型の維持・更新を継続した場合、今後40年間で総額691億円の維持・更新コストを要すると試算されています。しかし、改修等の基本的な方針に則って長寿命化に取り組んだ場合、今後40年間で要する維持・更新コストは総額501億円まで縮減されます。このため、本市の学校施設の維持・更新において、長寿命化に取り組むことで得られるコスト縮減の効果は大きいと考えます。

実施計画を踏まえた「今後の維持・更新コスト（長寿命化型・平準化）」を以下に示します。直近5年間の維持・更新コストについて、2020年度（令和2年度）から2022年度（令

和4年度)は、過去の施設関連経費9.5億円/年に納まる見通しですが、2023年度(令和5年度)・2024年度(令和6年度)は、過去の施設関連経費9.5億円/年を上回る見通しです。このため、詳細な事業費の見積もりを踏まえた上で、改修等を数年にわたって実施する等、1年当たりの維持・更新コストを抑える工夫が必要です。



【コスト試算条件(長寿命化型・平準化)】

基準年度	2019年度(令和元年度)
改築	更新周期(長寿命化する建物): 80年 改修期間: 3年(1年目:設計、2年目・3年目:工事)※1 改築単価: 250,000円/㎡(出典:学校施設を取り巻く状況(文部科学省)) ※改築は、現状の施設規模での建替えを想定。
長寿命化事業	改修周期: 40年 改修期間: 2年(1年目:設計、2年目:工事)※1 改修単価: 150,000円/㎡(改築単価の60%)
予防改修事業	改修周期: 20年 改修期間: 1年 改修単価: 62,500円/㎡(改築単価の25%) (ただし、長寿命化事業の前後10年間に重なる場合は実施しない)
部位修繕	D評価: 今後5年以内に実施 C評価: 今後10年以内に実施 (ただし、改築・長寿命化事業・予防改修事業を今後10年以内に実施する場合は除く) A評価: 今後10年以内の長寿命化事業から部位修繕相当額を差し引く

※1: 改修期間が数年にわたる改修については、全体費用の10%を設計費、90%を工事費と想定して試算。  
 ※「その他施設関連経費」は、その他施設整備費・維持管理費・光熱水費・委託費の合計を示し、2014年度(平成26年度)から2018年度(平成30年度)までの実績値より費用を想定。

図: 今後の維持・更新コスト(長寿命化型・平準化)

## 第7章 長寿命化計画の継続的運用方針

### 7-1. 情報基盤の整備と活用

本市では、学校施設の状況について管理するためのデータベースを作成し、過去の改修等の履歴や教職員等からの報告等の情報を一元化します。合わせて、学校施設の整備水準の達成状況を把握し、計画的な改修等の計画作成に活かします。

### 7-2. 推進体制等の整備

本計画を継続的に運用するために、本計画に基づく主要な取り組みを「管理・点検」、「改修等の実施」、「学校施設の規模・配置の適正化」に分類し、それぞれの役割を担う者が中心となって各取り組みを推進します。

分類	項目	内容	役割を担う者
管理・点検	日常的な管理・点検	・日常点検の実施及び不具合の報告（機械設備等の故障、雨漏り、漏水等）	各学校施設の職員
	定期的な管理・点検	・本計画の見直し、改定に係る劣化状況調査の実施 ・機械設備等の保守点検の実施	伊賀市教育委員会
	学校施設データベースの管理	・管理・点検に関する報告事項等の記録、管理	伊賀市教育委員会
改修等の実施	施設整備計画の作成	・義務教育諸学校等施設の整備事業に対する国庫補助（文部科学省）に係る施設整備計画の作成	伊賀市教育委員会
学校施設の規模・配置の適正化	校区再編計画の検討	・校区再編に係る各種検討の推進 ・良好な学習環境の構築に関する方策検討	伊賀市教育委員会 各学校施設の校長 伊賀市PTA連合会等

### 7-3. フォローアップ

本計画の進捗状況の確認は、本計画の見直し・改定に合わせて行うことを基本とします。ただし、実施計画に示した改修等の事業を期間内に完了することが難しいと判断した場合は、義務教育諸学校等施設の整備事業に対する国庫補助（文部科学省）に係る施設整備計画の見直しをもって対応することとします。

なお、本計画の進捗状況の管理・評価については、学校施設の整備水準の状況及び施設総量の削減状況により判断することが可能ですが、双方とも、校区再編計画の方向性が定かでない状況では定量的な指標を設けることは困難です。そのため、本計画の計画期間においては、実施計画の実施状況を本計画の進捗状況の管理・評価の基準とすることとします。